

●モノグラフ

小学生ナウ

Vol. 5-9

思いやり行動

目次

要 約	2
1.子どもと思いやり行動	4
●はじめに	4
●親切さについての自己評価	5
●思いやり行動の実際	5
●思いやり行動のレベル	9
2.思いやり行動を育てる土壌としてのお手伝い	12
●手伝いの意味	12
●日常的な手伝いをどのくらい	13
●大きな性差	14
●なぜ手伝わないのだろう	15
3.思いやりを育てる条件	21
●両親の親切度	21
●子どもが親切でないわけ	24
●親切な子は、親切にされる	26
●思いやりのしつけ	28
●思いやり行動を育てるために	31
シリーズ/講座・子ども調査入門 ② 小学生低・中学年の調査	深谷 昌志 32
資料1 調査票見本	36
資料2 学年・性別集計表	43

調査レポート／思いやり行動

要約

東京学芸大学助教授 深谷和子

千葉県総合教育センター所員 中原美恵

お茶の水女子大学大学院生 佐々木智子

① 自分を「まあ親切だ」と思っている子どもたち

自分を「少し」も含めて親切だと思っている子どもは、8割を超える。子どもたちは、ちょっぴりうぬぼれ屋さんのようなのである。

図1 自分はまわりの人に親切にしているほうか

② 家人にもそれほど親切にしたことがない

たとえば家人をカサを持って駅まで迎えに行ったことが一度もない子は62%、病人を一度も看病したことのない子は30%、他のきょうだいがあるはずの手伝いを、黙ってしてあげたことが一度もない子は26%。

図2 家の人にしてあげたこと

③ 他人には一層親切でない子どもたち

たとえば「友人の罪をかぶってあげたこと」が一度もない子は82%、「病気で休んでいる友だちの家に見舞いに行ったこと」が一度もない子は54%、「赤ちゃん連れの人や老人に、一度も席をゆずったことのない子」は32%。

図3 クラスの友だちにしてあげたこと

図4 あまりよく知らない人にしてあげたこと

調査概要

1. 調査主題 思いやり行動
2. 調査の視点 校内暴力、家庭内暴力、いじめなどの現象の中で、他人への思いやりの心が、どのように育っているかをとらえ、今後どう育てなくてはいいかを探る。

3. 調査項目 家族・友だちにしてあげること／他人にしてあげること／家庭での手伝い／電車などで席をゆずること／親の態度など

4. 調査時期 昭和60年5月～6月

④ 家中で一番親切なのはお母さん

家中で一番親切なのはお母さん、ついでお父さん。自分はそのに比べればずっと親切でない、と子どもたちは評価している。

図16 両親と自分の親切度

⑤ 親切にする機会がない

自分が他人に対してそれほど十分親切でないわけとして、「親切にしなければならないような機会が少ないから」と答えた子どもが半数を超える。

図18 人に親切にしないわけ

⑥ 母親が育てる「思いやり」

家で母親から他人に親切にするようきびしく言われている子どもは、実際、家人にはむろん、クラスメートや見知らぬ他人にも「思いやり行動」の行為率が高い。

表3 家の人への親切・加算点×お母さんのしつけ・加算点

⑦ あたたかい社会をめざして

現代の子どもたちに一番大きく欠けているのは、他人への「思いやり」の心と行動かもしれない。ある意味で、ひたすら大きな社会をめざす時代は終わった。つぎは「あたたかい社会」を作り出すことに、われわれはもっと熱心でなければならないだろう。



5. 調査対象 東京・千葉の小学4・5・6年生
6. 調査方法 学校通しの質問紙調査

7. サンプル数 (人)

全体	男子	女子	4年	5年	6年
1,430	699	731	475	504	451

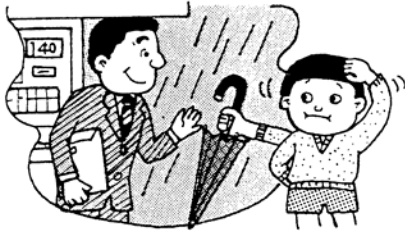
1. 子どもと思いやり行動

★親切の自己評価



とても+わりと親切だと思っている子……5割

★思いやり行動の実際



家人を雨の日に出迎えたことが一度もない子……6割

★思いやり行動のレベル



電車で70歳の老人に自分が疲れていたなら、席をゆずらない子……6割

■はじめに

子どもの世界に陰湿な「いじめ」が流行しているという最近のニュースは、おとなたちに少なからぬショックを与えたように思われる。

われわれ日本人と西洋の人びととの子ども観の違いは、とくにその幼児期の見方にあると言われる。民俗学の資料によれば「七つ前は神のうち」との言い方があるそうだが、われわれ日本人はかねてから、子どもを小さな野蛮人と考えるより、純真で汚れのない存在と考えてきた。「子どものことだから」という言い方で、わが国ではたいていのことが大目に見てもらえたのも、こうした性善説に基

づいた子ども観に支えられてのことであろう。

しかしその純真で汚れのないはずの子どもの世界が、最近では少しずつ様変わりをしてきている気配を感じさせられていた人びとも、多いのではないか。学校や家庭で校内暴力や家庭内暴力の嵐が吹き荒れているとのニュースの中で、従来の子どもの学校についてのイメージが少しずつ崩されてゆくのは、決して愉快的なことではなかったはずだ。

それに加えて最近の学校における「いじめ」流行のニュースは、人びとにとどめのパンチを食らわしたようなものだった。友だちの心の痛みはもとより、身体的な痛みに関しても、

ほとんど無関心でいられるかのような子どもたち。自分たちとちがった面をからかいの材料にして平気でいられるかのような子どもたち。いったい子どもの中で、他人への思いやりの心はどこへいってしまったのか。

ひょっとすると、そうさせたのは、われわれおとなに責任があったのかもしれない。子育てにあたって、われわれは何か大きな見落としをしていたのではないだろうか。

そうした意味で、子育てへの反省も込めて、「思いやり行動」をめぐる今回の調査が企画された。子どもの「思いやり行動」は、どの程度子どもの中に育っているのだろうか。その育つ土壌は十分なものとして、子どもの周囲に用意されているのだろうか。子どもの中に思いやり行動を育てるために、われわれは今後何をなすべきだろうか。

■親切さについての自己評価

自分を肯定的に評価

ムレを作って生きてゆかなければならない人間の社会にあって、お互いに他を思いやる心が何よりも必要なのは言うまでもない。おとなたちの世界では、残念ながら、人情紙のごとく薄く、という形容詞を使わざるをえない現代だが、「いじめ」流行のニュースに接していると、「ブルータスよ、おまえもか」という思いが、われわれの胸をかすめるのである。

では当の子どもたちは、自分たちのこうし

た側面を、どう評価しているのだろうか。わかりやすい「親切」という言葉を使って、子どもたちに自己評価させてみたのが、図1である。「とても親切な子」と自分を評価している者はさすがにわずかだが、「わりと親切」を含めると、5割近くが自分を親切と答え、さらに「少し親切」までを含めると、8割を超える子どもたちが、自分を肯定的に評価している。「親切でない」と言っているのは、わずかに17%である。

図1・自分はまわりの人に親切にしてあげているほうか

とても親切	わりと親切	すこし親切	(%) あまり・ぜんぜん親切ではない
5.9	42.2	34.8	17.1

■思いやり行動の実際

思いやり行動の行為率低い

ほんとうに、そんなにも子どもたちは周囲の人びとに対して親切な存在なのだろうか。

まず子どもにとって、いちばん身近な存在である親やきょうだいの暮らしの場、つまり家庭の中での思いやり行動から、見てゆこう。図2は、家庭の中で子どもが家族にして

あげた「思いやり行動」を、その経験の少ない順に並べたものである。

これらの8つの項目は、家族に対して、どれだけ自分が犠牲を払えるか、よろこばせてあげられるかといったかたちでの思いやりを主に取り上げてある。日常的な場面としては、

テレビ番組を譲る、おやつをわける、お使いに行くといった項目である。家庭は、子どもたちが一日のうち一番長い時間を過ごす場だから、その気さえあれば、こうした行為はわりと容易にできるはずのものだろう。しかし図を見て考えさせられるのは、その行為の実行率の低さである。

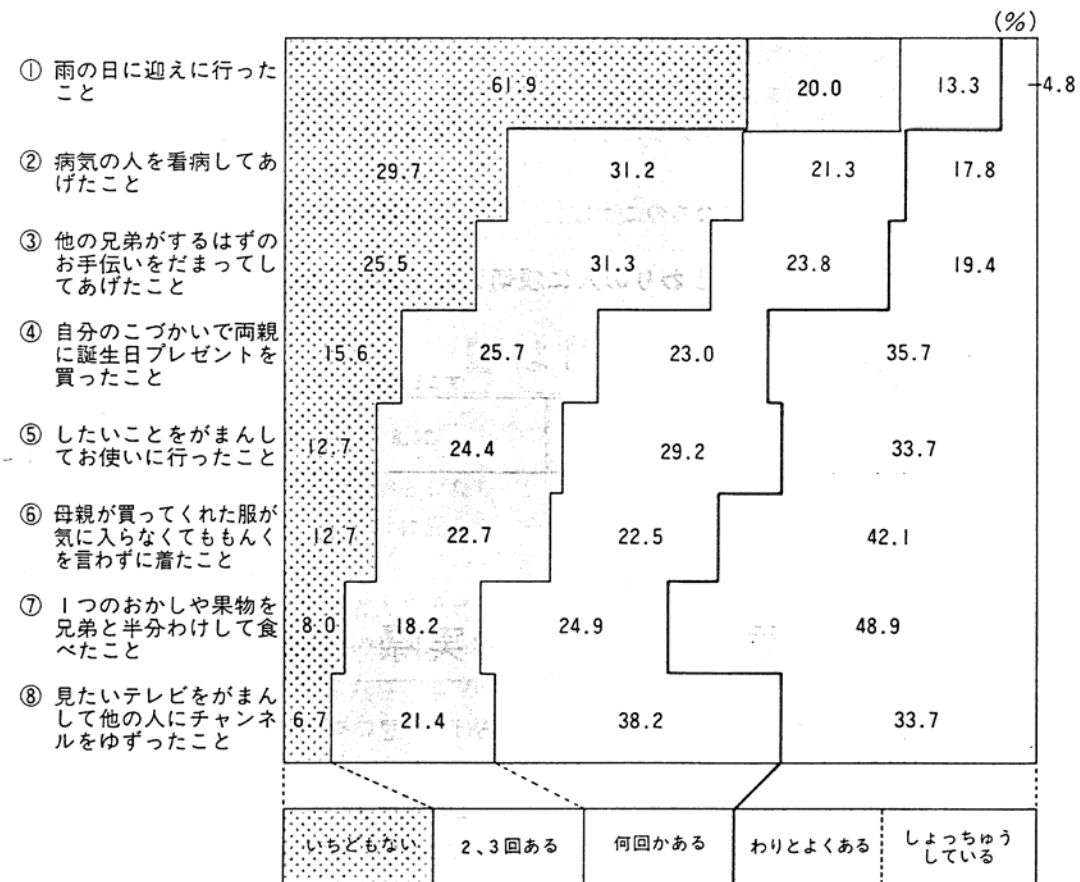
むろん「一度もない」数字は、「雨の日の出迎え」を除いて低い。少なくとも、2、3回したことがある者は、どの項目についてもかなりの割合にのぼっている。しかし、もし子どもが本当に「思いやりの心」をもっているとするならば、これらの行為が2、3回で止まるはずのものではないだろう。「わり

とよくある・しょっちゅうある」と反応されてしかるべきではなかろうか。そう考えると、一見「思いやり行動」を示しているかのようなデータだが、家庭という場の性格を考えると、思いやり行動の行為率が極めて低い子どもたち、と言っても過言ではないだろう。

つきはその場をもう少し外の世界にひろげて見てみよう。子どもにとって、家庭につぐ人間関係と生活の場は、クラスであろう。

図3には、クラスの友人関係における思いやり行動の頻度を示した。それぞれの項目は必ずしも日常的な出来事ではないが、その気になれば、どんな子どもでも経験できそうな場面ばかりを選んである。

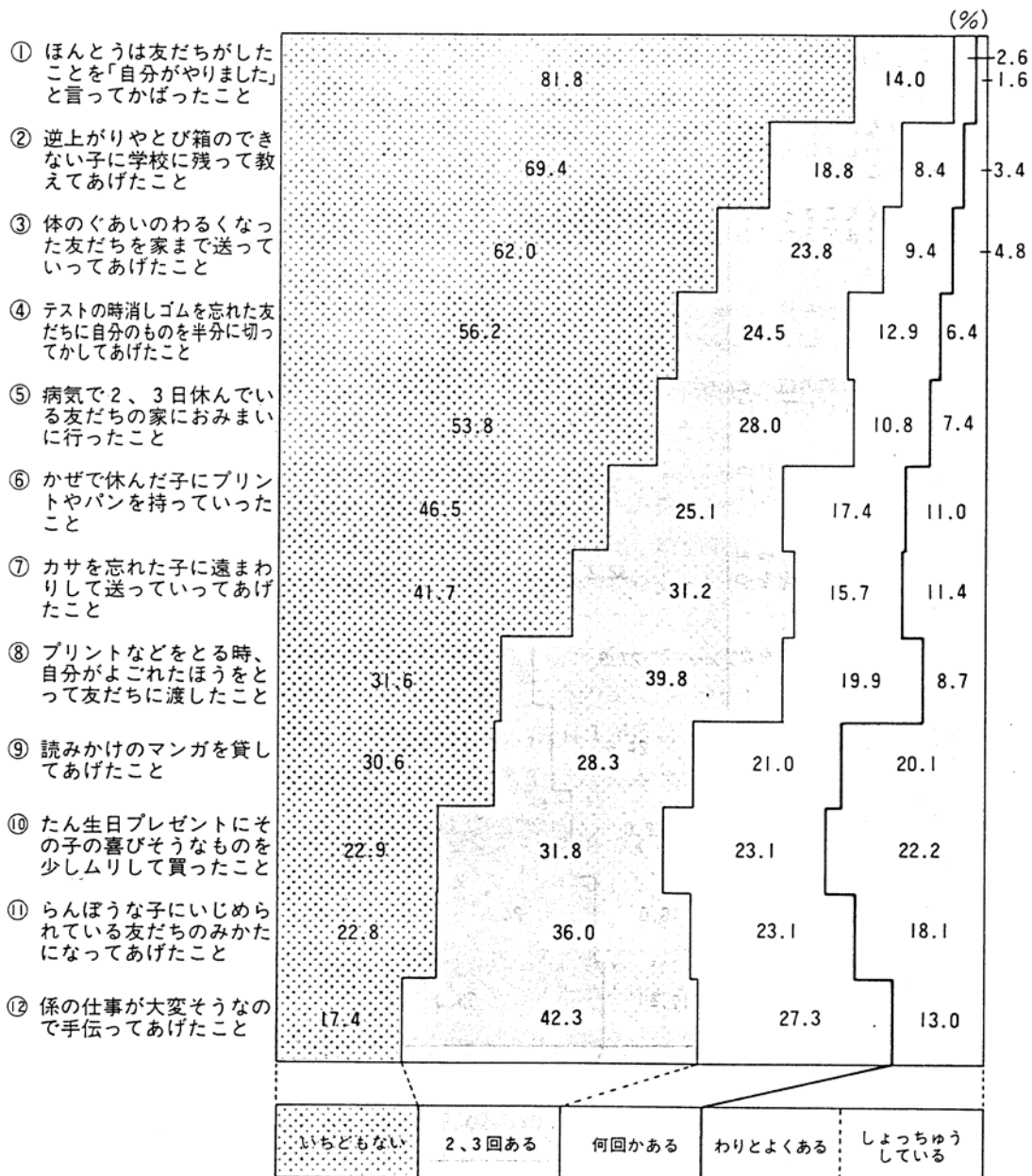
図2・家の人にしてあげたこと



しかし残念ながら、「いちどもない」と答えた割合は、家庭の場合より一段と多い。下位にある行為率の高い項目でも、せいぜい「2～3回ある」子が増える程度である。行為頻度の高い⑩「誕生日プレゼント」や⑨「読み

かけのマンガを貸す」など、少し自分がかまんしてモノを提供するぐらいはできても、①自分が罪を着てまで友人をかばったり、②放課後まで残ってできない子を教える、③具合のわるい友人を送っていく、のように、モノ

図3・クラスの友だちにしてあげたこと



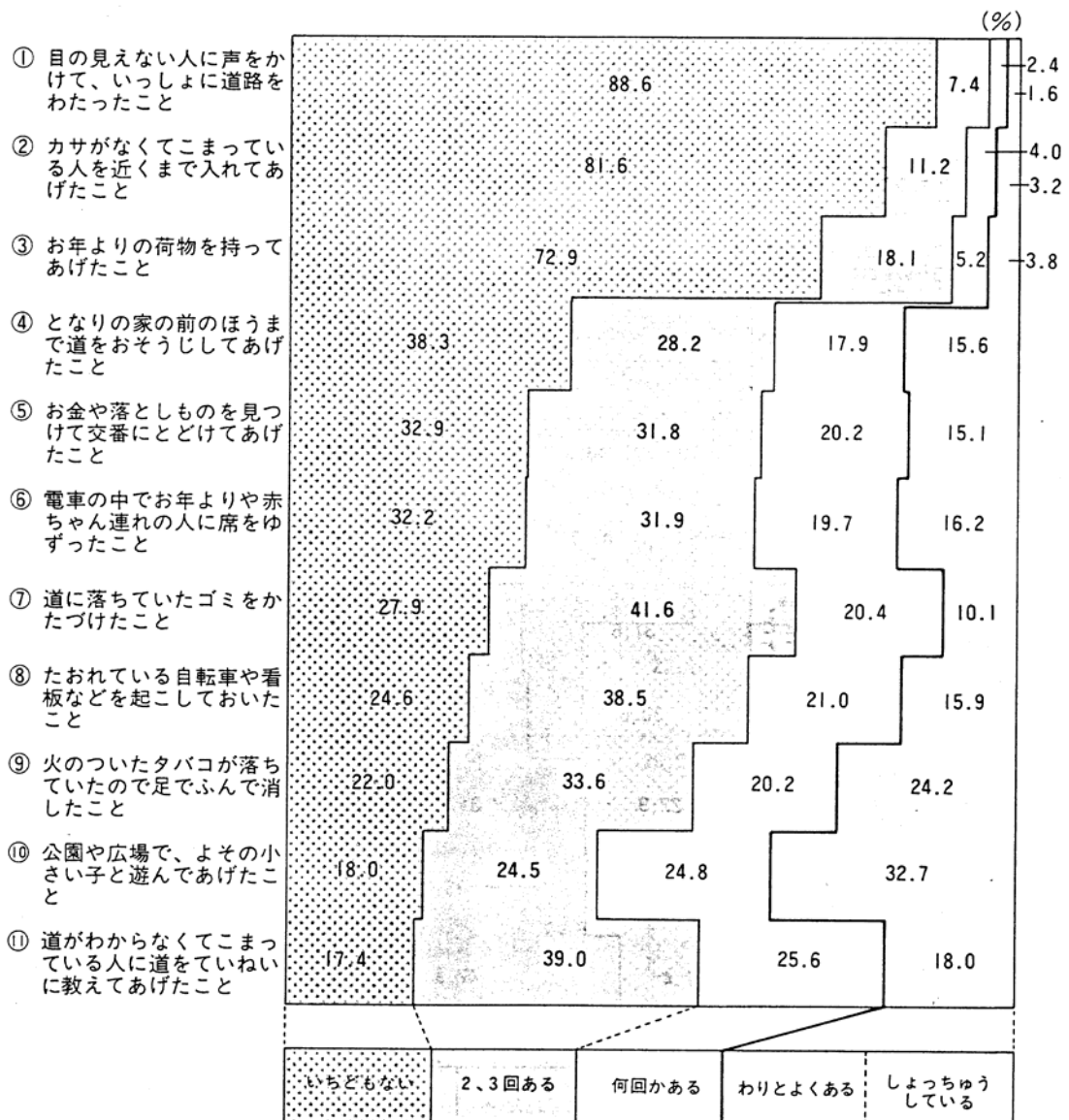
やお金では済まず、時間や労力的に多大の犠牲を払うような思いやりは、極めて体験が少なくなっている。

考えてみると「思いやり行動」は、少なくとも自分の身うちには示されて当然だろう。しかしそれが「他人」に示されて初めて、人間に対して本当の思いやりの心をもっている

と言ってよいと思われる。クラスメートは、他人ではあっても、一番身うちに近い存在だ。とすれば、もう少し思いやり行動が示されてしかるべきではなかろうか。

ではまったくの赤の他人にはどうか。ここでは他人と言っても、子どもの行動半径、すなわち地域の中で出会った人びとに対して示

図4・あまりよく知らない人にしてあげたこと



された思いやり行動をたずねてみた。それぞれの項目は、かつての時代には、わりと日常的に地域の中で子どもたちが体験していた種類のものである。地域が子どもの世界の中で、意味ある空間としての性格を失ったと言われる現代、子どもたちはそこでどんな思いやり行動の体験をもっているのだろうか。

図4が示すように、思いやり行動の体験頻度は図2図3と比べて一層少なくなっている。

しかし考えてみれば、これは当然かもしれない。身うちや身うち同然の仲間たちにすら十分には示されない思いやり行動が、どうして直接に人間関係のない、赤の他人に対して

示されるだろうか。

以上のデータが示すように、現代っ子たちは大して親切ではない。「思いやり行動」の質と量は、われわれおとなたちの子ども時代に比べても一段と貧弱なものになってきているように思われる。それなのに図1にみたように、子どもたち自身はそう思っていないかのようである。だとしたら、われわれはその「そこそこには親切な自分」というイメージを強化する方向で、どんな場合にどのような思いやり行動が必要なのか、期待される行動のしかたを具体的に教えてやる必要があるかもしれない。

■思いやり行動のレベル

身勝手に思いやりがない

しかし図1を見てみると、むろん子どもたちの中には、自分を「とても親切」と評価する者から、「まったく親切でない」とする者まで、自己評価のレベルには差がある。先に子どもたちは全体として自分を親切だと過大評価しているのではないかと指摘した。しかしそうしたうぬぼれ傾向は全体的にはあるにせよ、それぞれの自己評価は、どの程度当を得たものなのだろうか。

図5は、親切についての自己評価と、思いやり行動の実行率とをみたものである。当然のことながら、自分を親切だと思っている子は、どの項目についても思いやり行動の経験頻度が高い。なかでも、両者の差の大きな項目は、③「他のきょうだいがする分をやってあげた」②「病人の看病をした」①「雨が降ったので迎えに行きあげた」等である。これらは、子どもにとってそうしょっちゅう出会う場面ではない。そうしためったにない場面に思いやり行動が示せるかどうかは、逆に日常的な場面でちいさな思いやり行動を示しているかどうかによって、決まるのではなからうか。それがこれらの項目間の差を、両群の間で広げた原因なのだろう。

また図6は、相手を変えて、思いやり行動の実行率をみたものだ。

図が示すように、人間関係の深さによって、思いやりの発揮率は大きく変わる。雨の下校時に、遠くまで回り道をしてカサのない友人を送っていくかどうかたずねてみると、「すごく仲のよい友人」に対してなら、5割が「ぜったい送って行ってあげる」と答えるが、「ふつうの友人」「仲の良くない友人」だと、数字は1割前後に低下してしまう。

まあ、その点は人間だから当然としても、おもしろいのは、「すごく仲のよい友だち」の場合ですら、4割は「たぶん送って行ってあげる」とどこか自信なげだし、「ぜったい送って行ってあげない」が、13%もいる点だろう。これは場面を想定しての質問で、実際の行為を伴わないのだから、回答上ではいかようにも、親切にふるまうことができる。しかしその想定レベルですら「ぜったい送っていかない」がこんなにも出てくるとは、また「たぶん送って行ってあげる」と自信なげなのは、どうしてだろう。ごく親しい友人を対象にした場合すら、他人に親切にするという感覚が、子どもたちにはあまり発達してい

ないのではなからうか。

つぎに図7は、自分の側の条件で、思いやり行動がどう変化するかをみたものだ。相手が「70歳の老人」であれば、これは自分がどんなに悪い条件下にあっても、100%席をゆずる感覚が身についていなければならないものではなからうか。ところが、「もうすぐ自分が降りる時」なら、6割が「ぜったいゆずってあげる」が（これは当然だろう）、「わりと元気な時」でも、「絶対ゆずる」は4割でしかない。「長いこと乗っていない時」「疲れている時」では、何と数字は1割に落ちてしまう。

逆に「もうすぐ降りる時」でも、「そのまま座っていて、席はゆずらない」子が1割、わりと元気でも2割、長いこと乗らなければならない時、疲れている時では6割が、「ゆずらない」と答えている。いったい子どもたちが、こんなにも身勝手に育ってしまったのは、なぜなのだろうか。くどいようだが、こんなにも身勝手に思いやりがない自分に気づかずについて、（図1が示すように）「そこそ親切な自分」と自分をとらえている子どもたちの現状を、このまま放置しては、いけないのだと思う。

図5・家の人への親切×自分の親切度

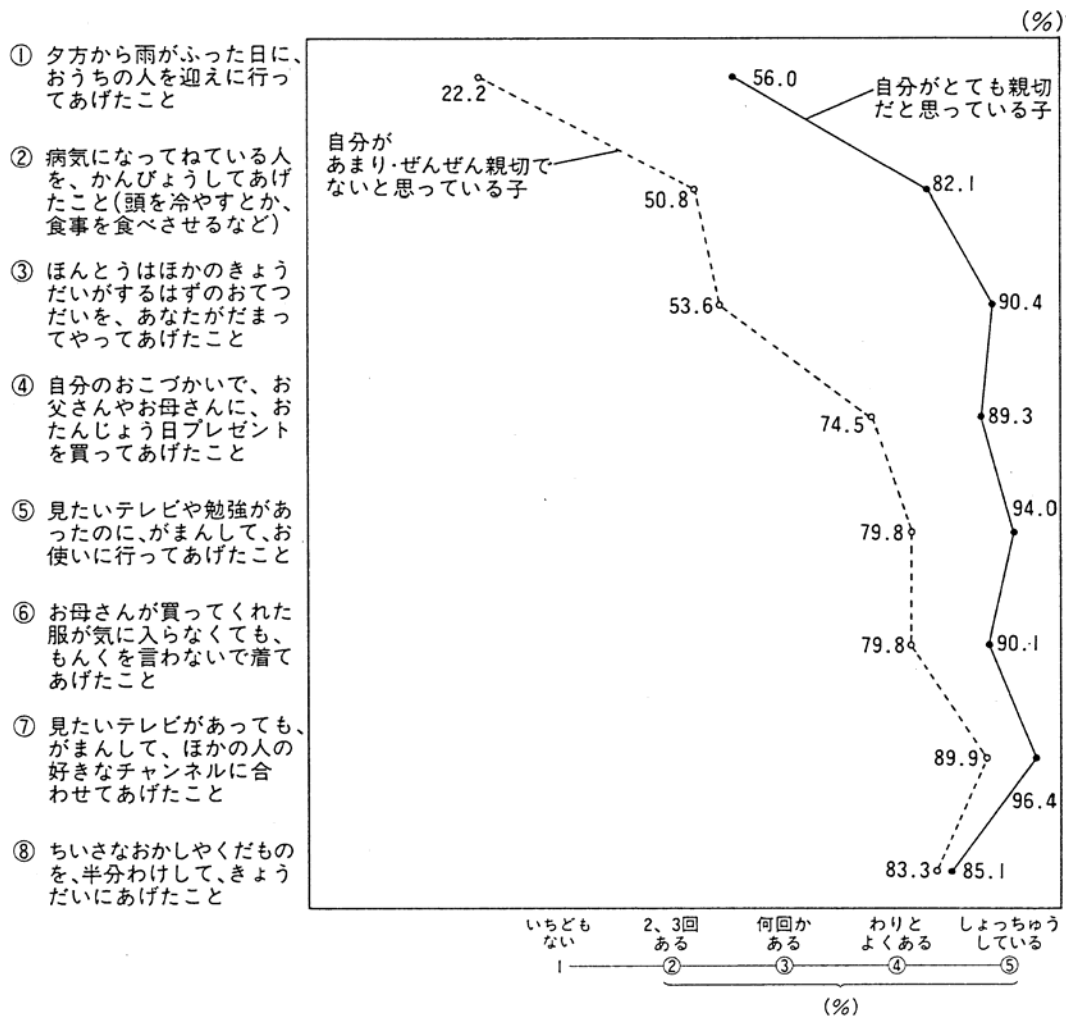


図6・下校時に雨の中、自分の家と反対方向の遠い家のカサのない友だちを、送って行ってあげるか

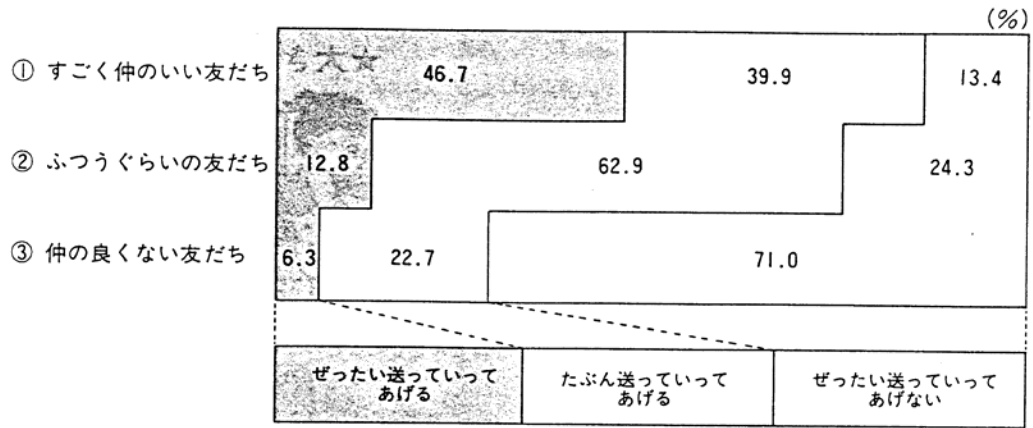
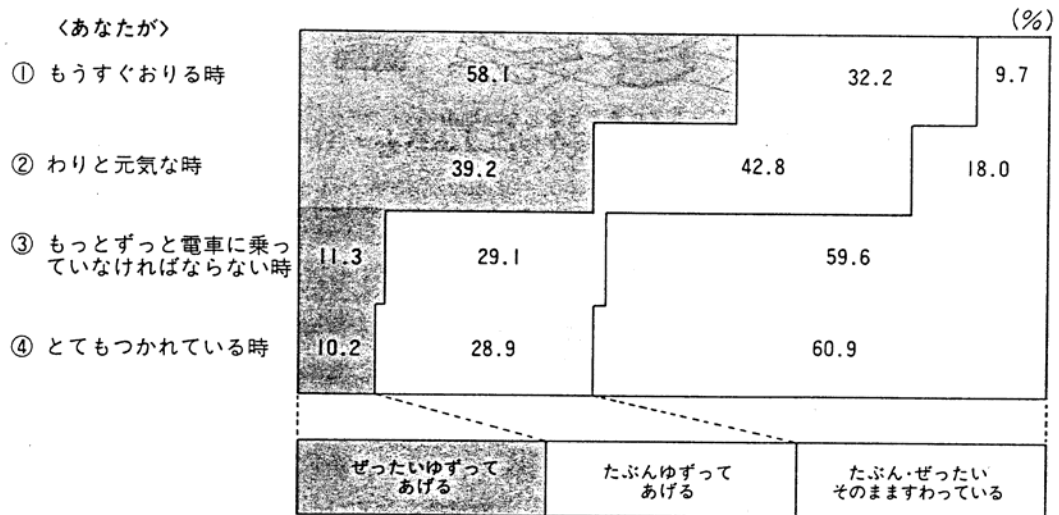


図7・混雑した電車ですわって、つぎの駅で70歳くらいのおじいさんが乗ってきた時に席をゆずるか



2. 思いやり行動を育てる 土壌としてのお手伝い

★日常的な手伝いを どのくらい



トイレそうじ
ほとんど体験がない子…… 8割

★大きな性差



夕食のあとの皿洗い
ほとんどしたことのない子……

男子 6割弱
女子 2割

★なぜ手伝わないのだろう



トイレそうじをしない理由
母親がやってくれるから…… 7割

■ 手伝いの意味

思いやり行動を育てる土壌

「自分は親切なつもりでいるらしいけれど、ぜんぜん親切ではないじゃないか」と子どもたちに憎まれ口をたたいてみたところで、前章は終わりにした。

しかし考えてみると、これは子どもに責任があるというより、われわれ親たちが、それぞれの家庭で、よってたかってちやほやと王子様や王女様扱いをして、子どもを思いやりのない人間に育て上げてしまったのかもしれない。非はわれわれおとなの側にあるのである。子どもは本当は「優しさ」や「思いやり」

をもっているのだが、それが行動に表せないでいる、と解釈したほうが、われわれおとなの気持ちも和むのだ。

では、なぜ子どもたちに「思いやり」が育っていないのか。この章ではとくに家庭における「手伝い」を中心に、この問題を考えてみたい。

家族といういちばん身近で、お互いを大切なものと思合っている者たちの中で、「自分のことは自分でして、人に負担をかけないようにしよう」「人の仕事を自分がやって、少

しでも楽にしていあげよう」という気持ちが生
まれるのは自然なことだし、それを日常生活
の中で「役割分担」というかたちで強化する
ことは、家庭教育の中で重要な側面ではなか
ろうか。そこで学び身につけた態度は、後日

子どもが家庭の外へと活動の場を移し、その
世界を広げるに際して、他人への「思いやり
行動」となって表れるだろう。そうした意味
で、家庭は「思いやり行動」を育てる土壌と
して、重要な意味をもつ場と考えられる。

■ 日常的な手伝いをどのくらい

家庭の中でお客様然と暮らしている子どもたち

そこでまず、子どもたちがどの程度手伝い
をしているか、その実態からみていくことに
しよう。図8の2つのグラフは、トイレそう
じをはじめとする6項目の手伝いについて、
「あまりしていない」順に並べたものだ。

まず子どもたちがしていない手伝いの筆頭
は「トイレそうじ」らしい。「1、2回した
ことがある」程度の（ほとんど体験のない）
者をも含めると、約8割がこれにあたる。そ
の他男子については、「夕食作り」「皿洗い」
「玄関のそうじ」など、日常的にはトイレそ
うじよりずっとやりやすそうな仕事ですら、

半数がほとんどしていない。かろうじて日常
的にしていると言えるのは、「おふろに水を
入れる」だが、これも「わりと・毎日のよう
に」は半数を切っている。

では女子はどうか。図が示すように、さす
がに「トイレそうじ」を除いては、男子より
よくやっている。しかし、していると言っ
ても、多いのは「ときどき」の数字で、「わり
と・毎日」しているお手伝いは「お風呂の水
入れ」「お茶をいれる」くらいでしかなく、
やっと5割でしかない。

そもそも「手伝い」とは、日常化、習慣化して

図8-(1)・ふだんしている家の手伝い<男子>

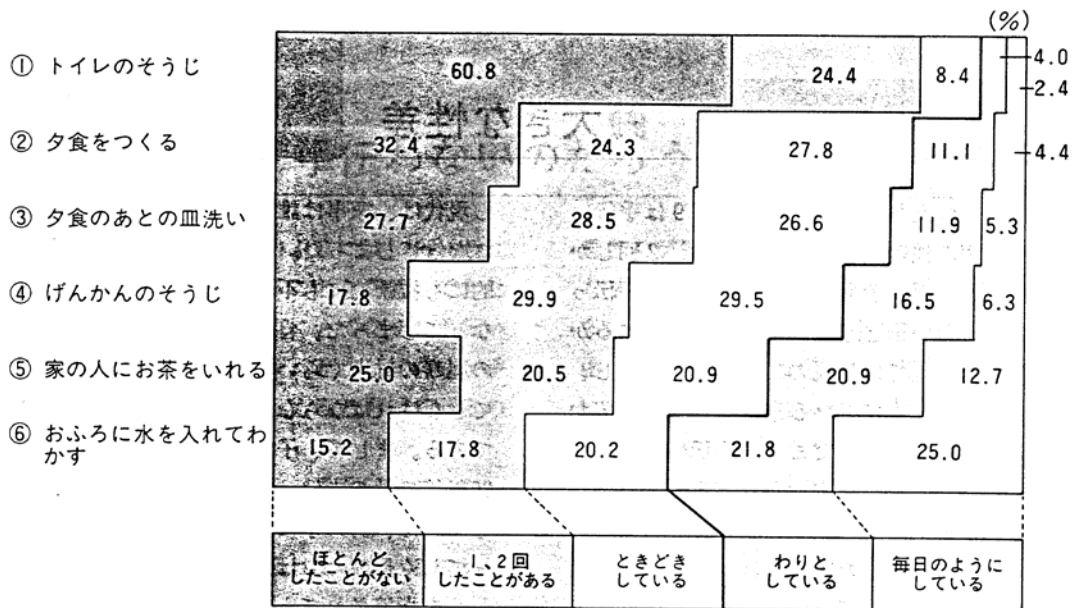
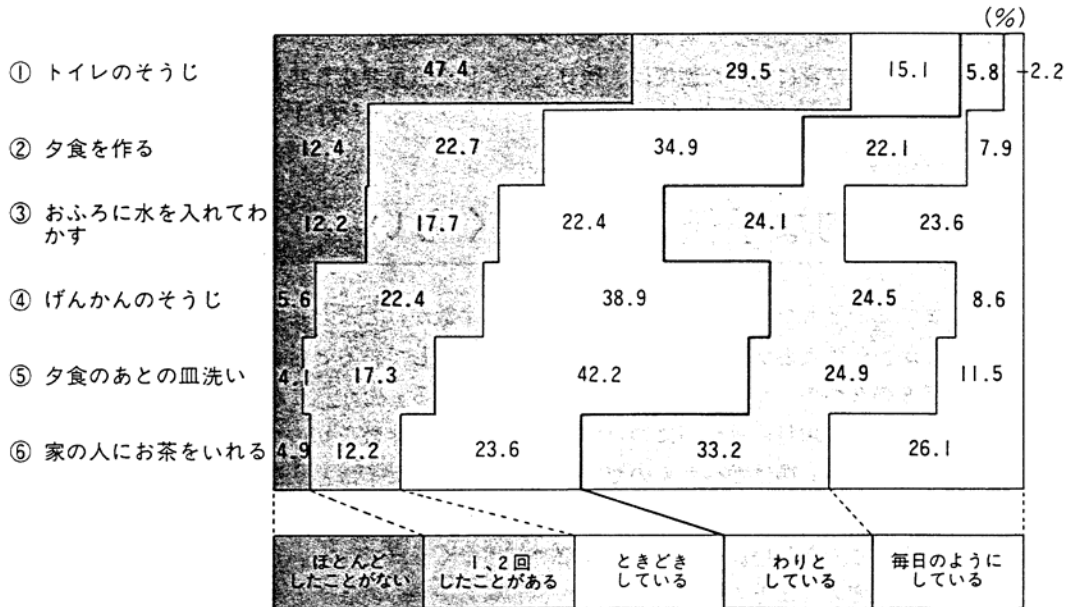


図8-(2)・ふだんしている家の手伝い<女子>



いるからこそ意味があるので、数値で言えば本当は「毎日」でありたいところだが、少シワクをゆるめても、せいぜい「わりとしている」までだろう。つまり、「したことがない」のは言語道断だが、「1、2回」や「ときど

きしている」は、「手伝いをしている」とは言えないだろう。そうした視点で見ると、改めて、子どもたちが家庭の中で、お客様然と暮らしているようすが浮かんでくる。

■大きな性差

手伝いをしない男子

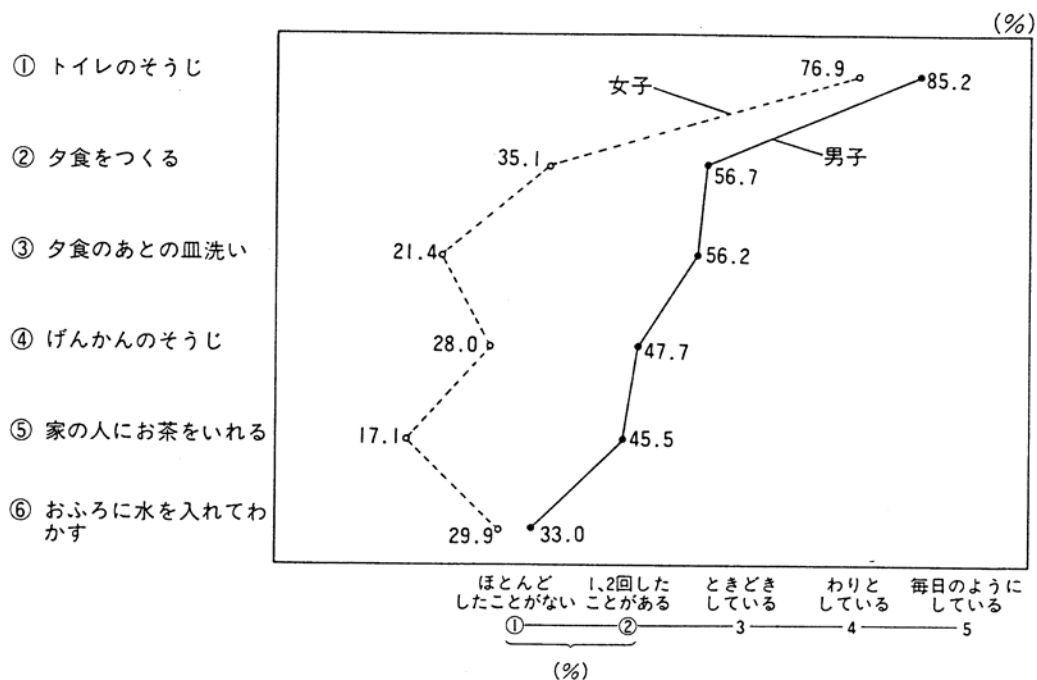
もう一つ大きな問題がある。図9は手伝いの行為率の性差をみたものだ。1、2回しかしたことがない者も含めて、ほとんど手伝ったことがない子どもの割合は、男子にはるかに多い。最近では母親のしつけ方が変化し、男女区別なく育てている家庭が増えているかと思っていたが、まだまだお手伝いは女の子がするものという固定観念があるのだろうか。

しかし考えてみよう。昔のように家事に労力と技術を要した時代には、確かにそのための専門家が需要であった。それがとりあえず主婦であり、女性であったのだろう。しか

し現代は、家事は誰でもできるやさしい仕事になってしまった。そのための専門家は時間的にも技術的にも不要だし、その余裕もなくなってしまった。自分が生きてゆくための身の回りの雑事ぐらいは、男女を問わず、自分でしなければならない時代が来てしまったのである。まして、子どもたちが結婚する15年、20年後の世の中は、一層その傾向が強まろう。となれば、男の子に手伝いをやらせないで放っておく母親たちは、家庭教育上大きな手ぬかりを指摘されても仕方がないだろう。

また手伝いが、単なる生活技術の獲得や、

図9・ふだんしている家の手伝い×性別



自分のことは自分でする態度を身につける以上に、「思いやり」の心を育てる土壌となる

としたら、男の子たちの母親は、この点について大いに考え直さなければならないだろう。

■なぜ手伝わないのだろう

母親がやっちゃって自分の出る幕ではない

子どもたちのお手伝いぶりには、われわれとして大きな不満があることを指摘してきた。

では子どもたちは、家にいてなぜお手伝いをせずにいるのだろうか。どうして自分が手伝わなくても許してもらえているのだろうか。

図10は、子どもたちが一番手伝っていない「トイレのそうじ」を、「どうしてしないのか」（今ぐらいしか手伝わないでいるのか）、たずねた結果である。

子どもたちの挙げた理由のトップは、「お

母さんが先にやってくれるから」で、男女とも7割ちかくの子がそう思っている。ついで多いのが「お母さんの仕事だから」という理由で、男子59%、女子44%。子どもたち自身にやる気があるかないかよりも、とにかく母親がやっちゃって、手伝う余地がないというのが現状のようだ。たしかにトイレのそうじは、愉快的な仕事ではない。しかし昔のトイレと違って、それほど不衛生な作業でもなく、難しい作業でもない。それを子どもが手伝っていないのは、母親のほうで自分がするもの

と決めてしまって、子どもにその余地を与えないためと言えそうだ。となると、「子どもがやってもあまりうまくできないから」は、子どもにそう思わせている親たちが悪い、とも言えそうだ。

思ったより少なかった反応は「子どもはそれより勉強したほうがよい」「勉強が忙しくて時間がない」である。5つの理由の中では最下位にきている。しかしこれととも、「まあ」も含めると、男子で約4割、女子で2～3割の肯定者がいる。本気で子どもたちがそう思っているとしたら、これまた周囲のおとなたちの態度に問題があると言えるだろう。

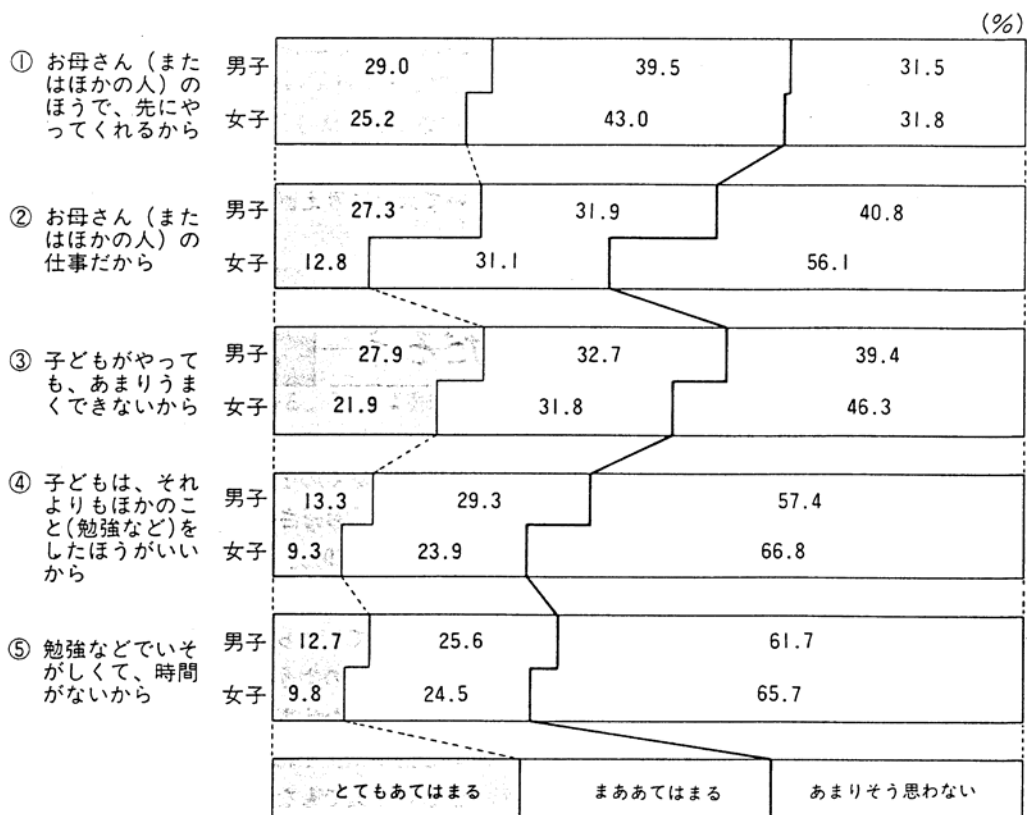
同様な質問を、もっと実行率の高い項目、「皿洗い」「玄関のそうじ」「お茶いれ」についてもみてみた(図11、図12、図13)。

おもしろいことに、それぞれの項目で肯定

率には少し差があるが、理由の順序はほとんどトイレのそうじの場合と同じである。やはり子どもがする前に他の人(母親)がしてしまっているし、また母親の仕事だから、自分の出る幕ではない、という感じである。

またトイレのそうじは、実際にやったことのない者が多いのだから、汚なくて大変な仕事で、自分にはできないもの、と決めこんでいる子どもが多くても仕方がないかもしれない。しかし「皿洗い」ぐらいは家庭科の授業でもするし、やったことのない者は少数なのだから、「子どもだからうまくできない」などという理由は成り立たないように思うのだが、特に男子では、6割ちかくの子が「うまくできないから、しない」と答えていて、自分の仕事としてとらえていないようすが読みとれる。

図10・家の手伝いを今ぐらいしかしていない理由
(トイレのそうじ)



つぎの図12の「玄関のそうじ」、図13の「家の人にお茶をいれる」なども同様に、子どもにでもできる簡単なお手伝いの代表のようなものだが、「子どもがやってもうまくできない」とか「他のことをしたほうがよいから」という子が特に男の子に結構いるのには驚かされる。子どもはそれぞれの家の中で完全に庇護され、他人から一方的に世話をしてもらうべき存在とでも思い込んでいるかのようである。このような状況では、他人に対する思いやりが育たないのも当然と言えそうだ。

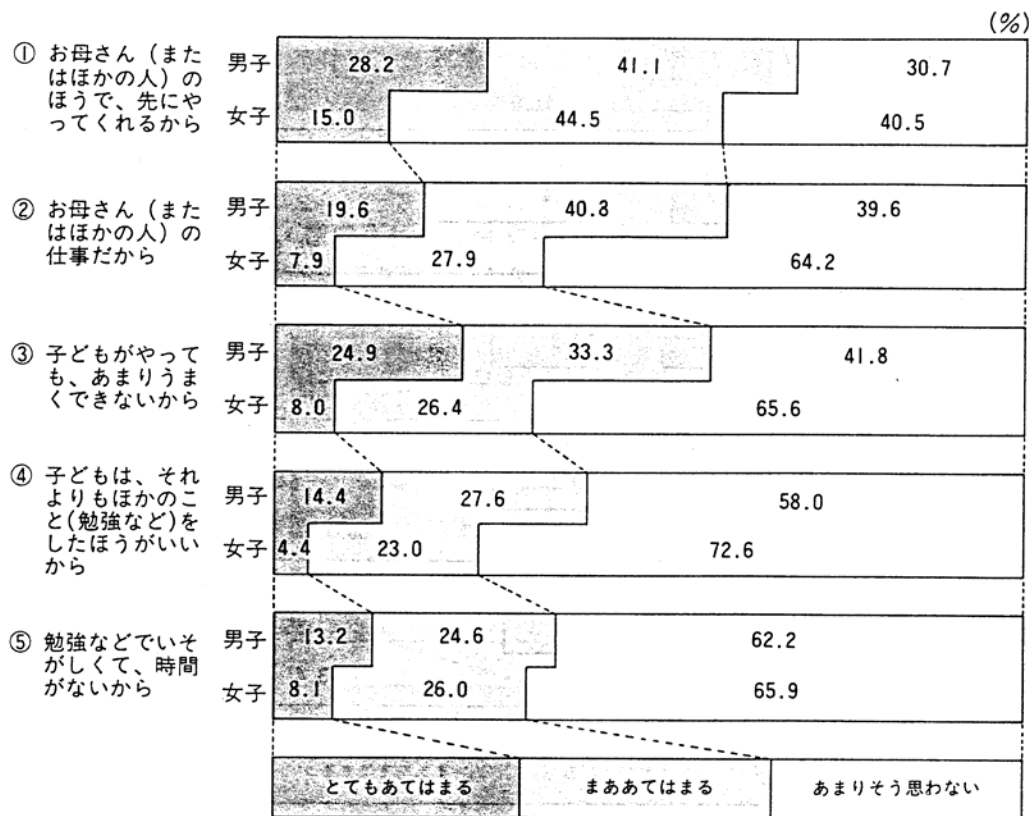
これまでみてきたように、とくに男子は実態としてもお手伝いをしておらず、意識の上でも自分はやらなくていいのだ、と思いつているようすがみられたが、図14では、男子の中で公然と「自分は男の子だからしなくていいのだ」と言いきっている者が3割から4

割もいる事実が見いだされる。これは日ごろから母親が、男の子だからという理由で男子にお手伝いをさせないため、または家事に協力しない父親の姿があるため、ではなかろうか。男の子なら男の子なりに家族の一員として何か役割を与えられていてもよいのに、いずれのお手伝いに関しても、図10から図14にみられるように、あれこれ理由づけをしては手伝いをしていない点に、改めて家庭教育上の問題点を感じさせられる。

以上4種類のお手伝いについて、しない理由をまとめてみたのが図15である。先にもふれたように、項目間で理由の順位にほとんど差がないことが特徴であり、とくに「お母さんが先にやってくれるから」で、項目間の差が大きいことがわかる。子どもがしていないお手伝いほど、まわりの者たちが手伝いをさせ

図11・家の手伝いを今ぐらいしかしていない理由

〈夕食のあとの皿洗い〉



ない状況を作り出しているのだろう。

たしかに、昔のように人手がいくらあっても足りず、子どもの労働力があてにされた時代と違って、今は手伝いなどむしろさせないほうが母親としてはずっと楽し、結果も手早くきれいに仕上がって、母親としては気持ちがいいかもしれない。考えてみると、家庭教育の内容は、昔と比べると制度的な教育機関やマスメディアの発達によって、しだいにその持ち分を失いつつある。しかし子どもにとって、どうしても家庭で受けなければならぬ教育は、依然として残されているように思われる。その1つが、「お手伝い」を通しての教育ではなからうか。

母親たちはこの点を十分自覚して、もっと子どもに手伝いをさせるべきだろう。とくに他人に対する「思いやり」という、人格形成

上重要な側面を育てるためにも、このことは重要と思われる。

3歳になったら、性別を問わず子どもの能力に応じた家事を分担させたい。むろん自分の身の回りのことを自分でするのは当然だ。たとえば自分の使った食器を流しに運ぶ——これは一番実行率の高い手伝いの1つだが、厳密にはこれは手伝いではない。自分の分は当然のことで、その上他人の食器を流しへ運んであげた時に、本当の意味で「手伝った」ということになるのではなからうか。

すなわち与えられた家事を分担し、これをきちんと遂行することはむろんのこと、そのつどそのつど、相手を思いやって、自分にできる限り他を助ける——その精神をもの心つかないうちから身につけさせたいものだと思う。

図12・家の手伝いを今ぐらいしかしていない理由

〈げんかんのそうじ〉

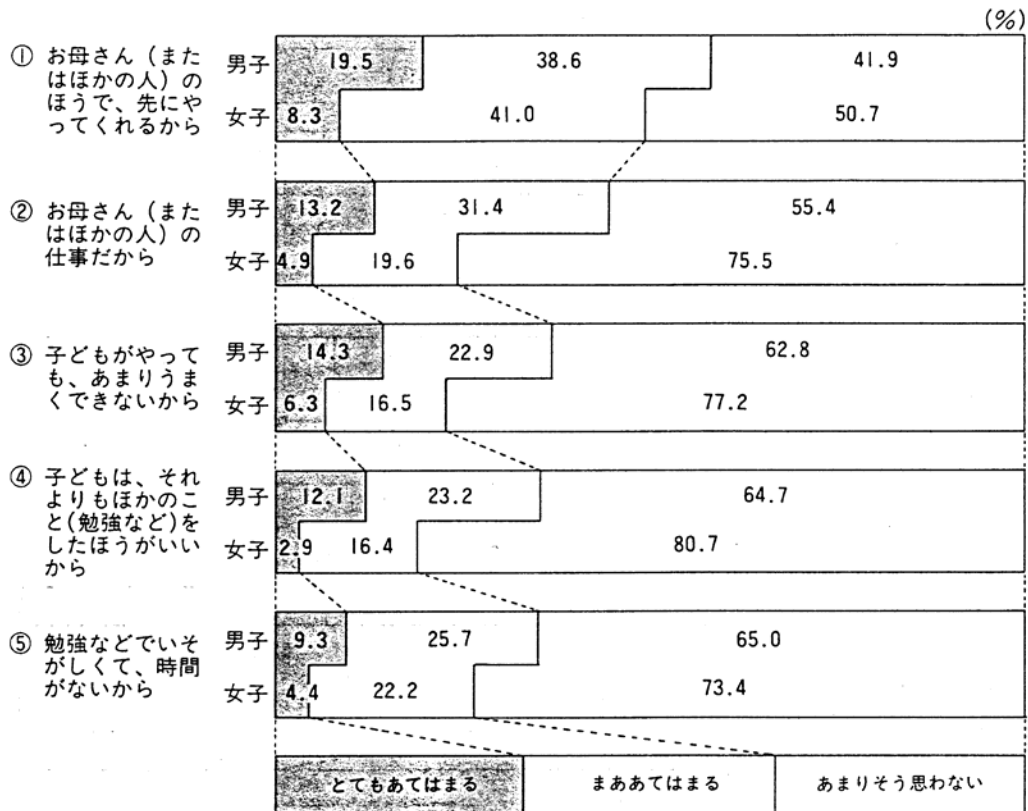


図13・家の手伝いを今ぐらいしかしていない理由
 〈家の人にお茶をいれる〉

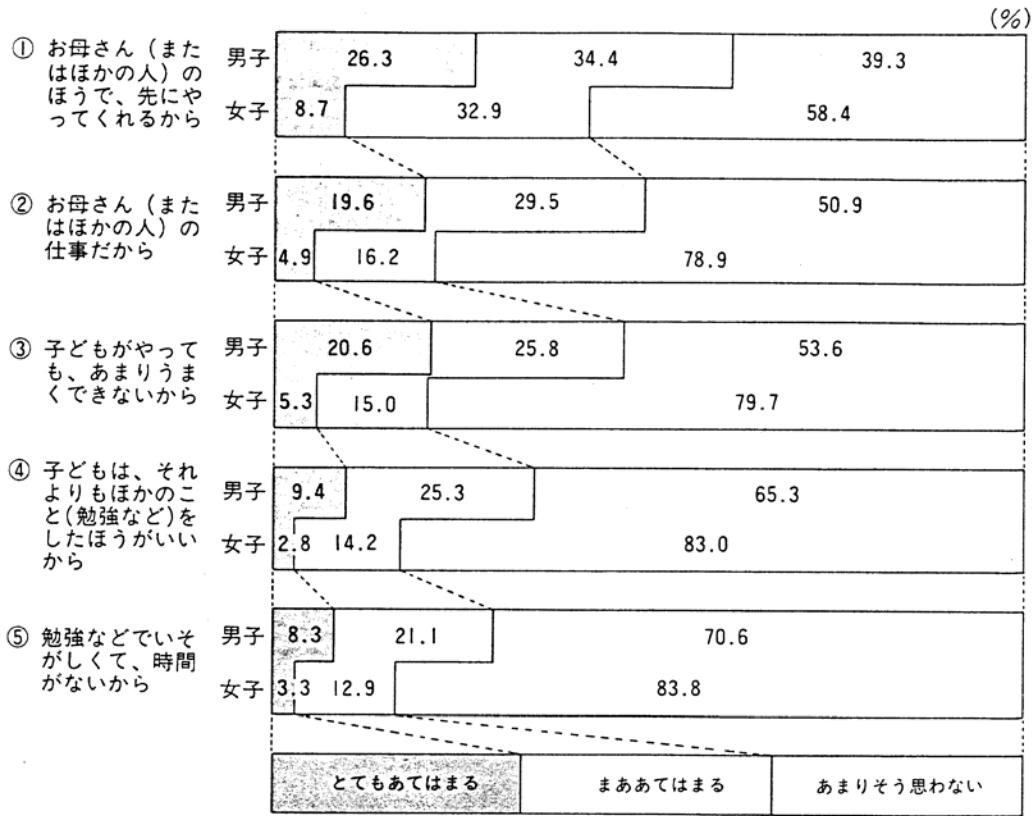


図14・家の手伝いを今ぐらいしかしていない理由
 —男子だからしなくてよい—

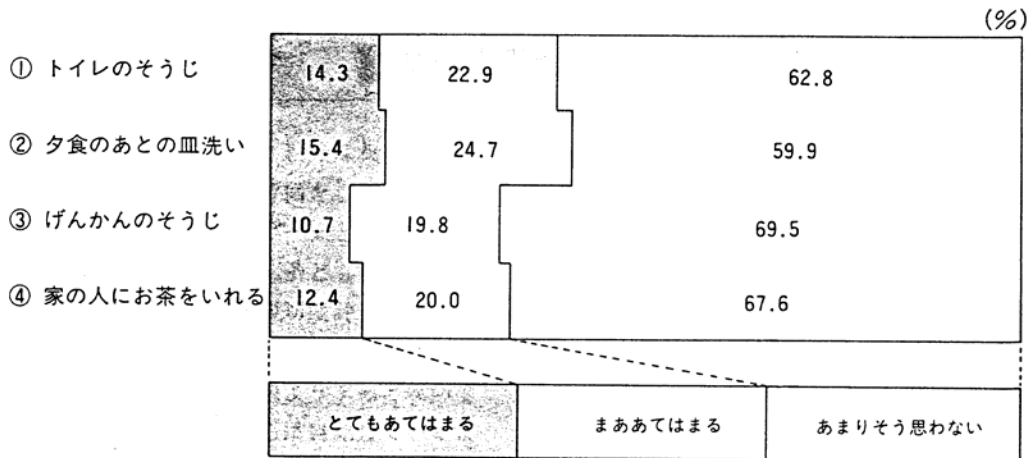
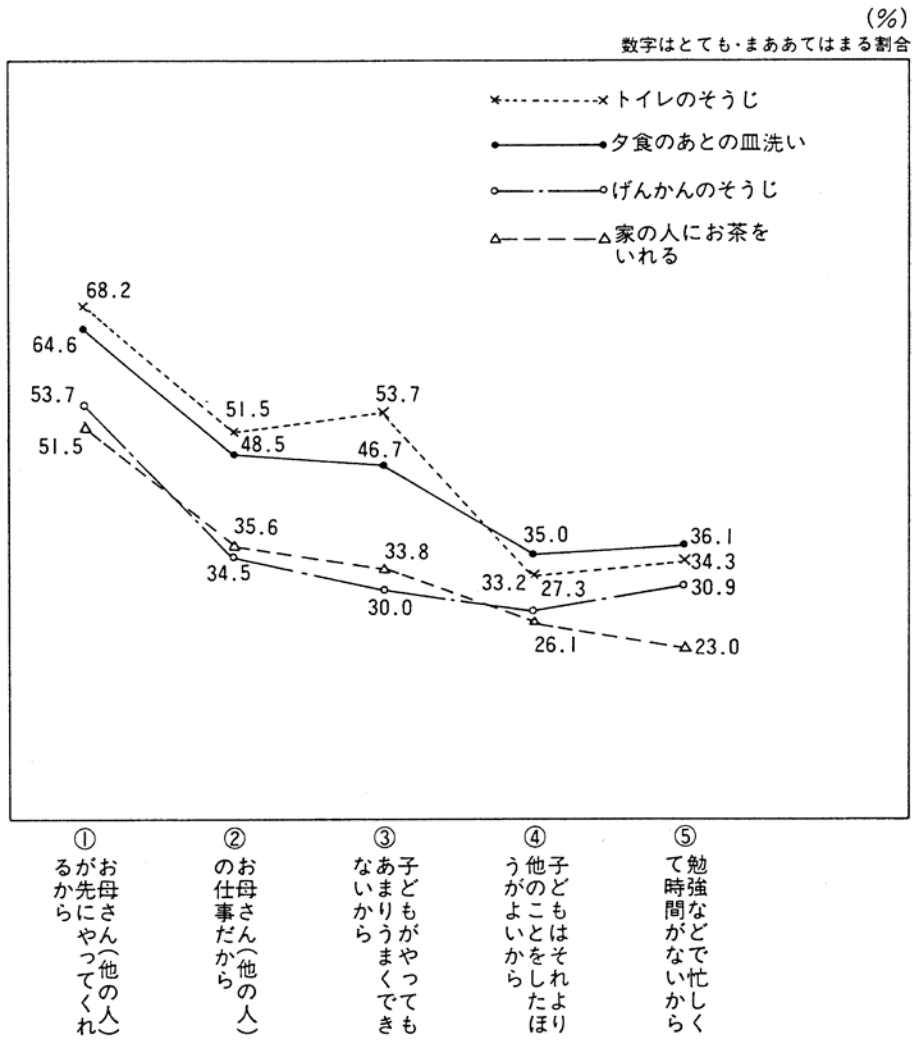
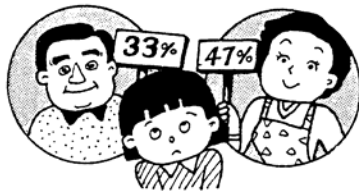


図15・家の手伝いを今ぐらいしかしていない理由



3. 思いやりを育てる条件

★子どもからみた 両親の親切度



お母さんは「とても親切」……47%
お父さんは「とても親切」……33%

★子どもが親切でないわけ



人に親切にしていなければならないことが少ないから……5割
他の人が自分にあまり親切にしてくれないから……5割

★親切な子は親切にされる



知らない人に親切群は、クラスの友だちからも親切にしてもらう…
7割

★思いやりのしつけ

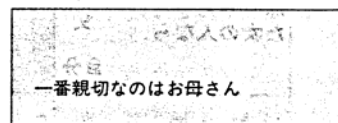


母親がきびしく言っていること
「人に迷惑をかけてはいけない」…
5割

子どもの心の中に思いやりを育て、自然な行為として定着させるためには、どんな条件

が必要だろうか。思いやりを育む土壌の分析を、もう一歩進めてみよう。

■両親の親切度



一章で、子どもたちが「自分は親切なほうだ」とわりあい高い自己評価をしていることにふれた。図16は、そのデータと両親の親切度を比較したものである。子どもの自己評価に比べて、彼らの両親の親切度評価はさらに高い。家庭の中で、母親が最も親切な存在、ついで父親、自分は、両親よりずっと親切でないほうだと、子どもたちは自覚しているようである。

他人への親切度について、対象を具体的に

あげてたずねた結果も同様の傾向であった。電車で席を譲る場面について、図17の5つの条件下にある人への反応を予想させた。全体に、まず母親の評価がトップ。父親は、子どもに近い数値だが、子どもよりやや親切。子ども自身は、一番冷たい反応をするだろうとみている。なかでも、②や③の妊婦や小さな子ども連れの女性に対する親切度は、母親の数値がぐっと高い。このように、対象によって多少親切度は異なるものの、母親は、子ど

図16・両親と自分の親切度

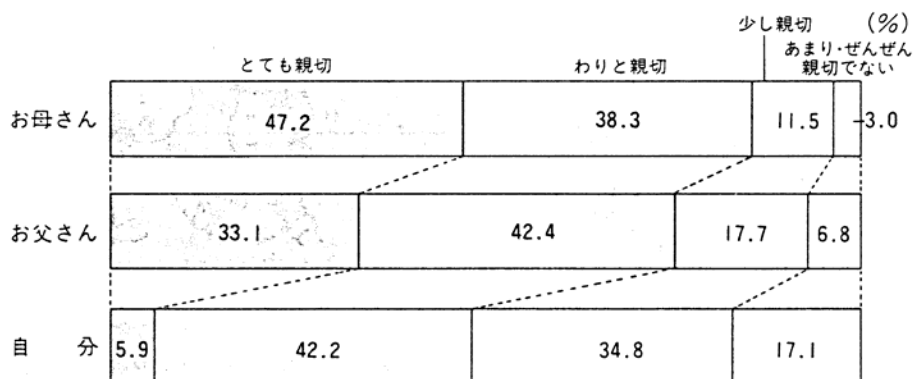
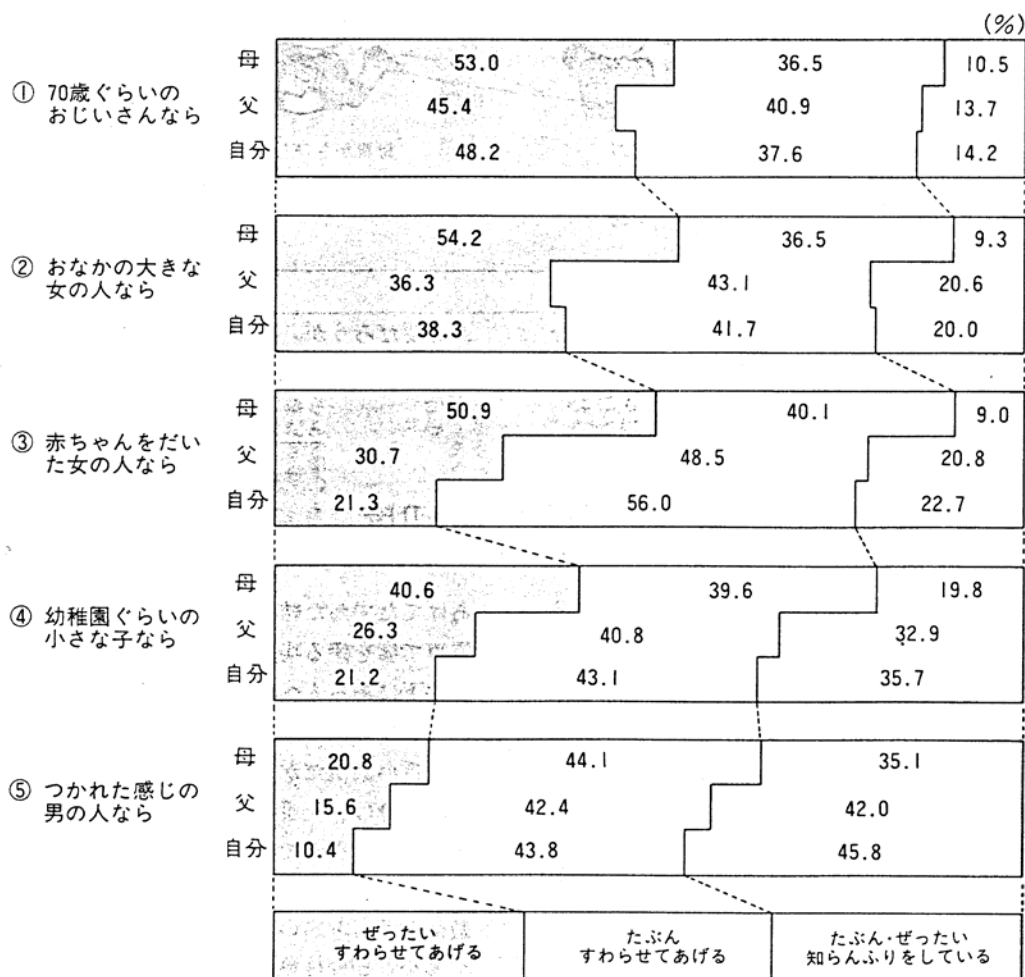


図17・電車の中で席をゆずるか



もたちから大きな信頼を得ているようである。

子どもよりも両親は、ずっと親切だというのが図16でみた一般的な反応であった。では、両親の親切度と子どもの親切度、両者の関係はどうなっているのか。子どもの親切度を自己評価の高い子、低い子について、表1にまとめてみた。自分をとても親切と思っている子は、そうでない子より母親も「とても親切」(86%)、父親も「とても親切」(76%)と思

っており、相関がはっきりとあらわれている。子どもの思いやり行動は、家族や周囲の人びとに対して思いやりを示す親(特に母親)の存在を背景として生ずるものと言えそうだ。母親、そして父親がいつもさりげなく思いやりを示す人として、子どもの目に映っていること——それが思いやりを育てる一つのポイントとなるかもしれない。

表1・お父さん・お母さんの親切度×自分の親切度(自己評価)

(%)

		お母さんの親切度				
		とても親切	わりと親切	少し親切	あまり親切でない	ぜんぜん親切でない
自分の親切度	とても親切	85.7	9.5	2.4	1.2	1.2
	わりと親切	58.0	36.4	4.4	1.0	0.2
	少し親切	36.4	46.3	14.9	1.8	0.6
	あまり・ぜんぜん親切でない	29.4	35.6	26.1	7.6	1.3

(%)

		お父さんの親切度				
		とても親切	わりと親切	少し親切	あまり親切でない	ぜんぜん親切でない
自分の親切度	とても親切	75.9	15.7	4.8	1.2	2.4
	わりと親切	38.3	46.4	10.7	3.9	0.7
	少し親切	25.9	47.6	21.2	4.3	1.0
	あまり・ぜんぜん親切でない	19.9	31.8	31.8	12.3	4.2

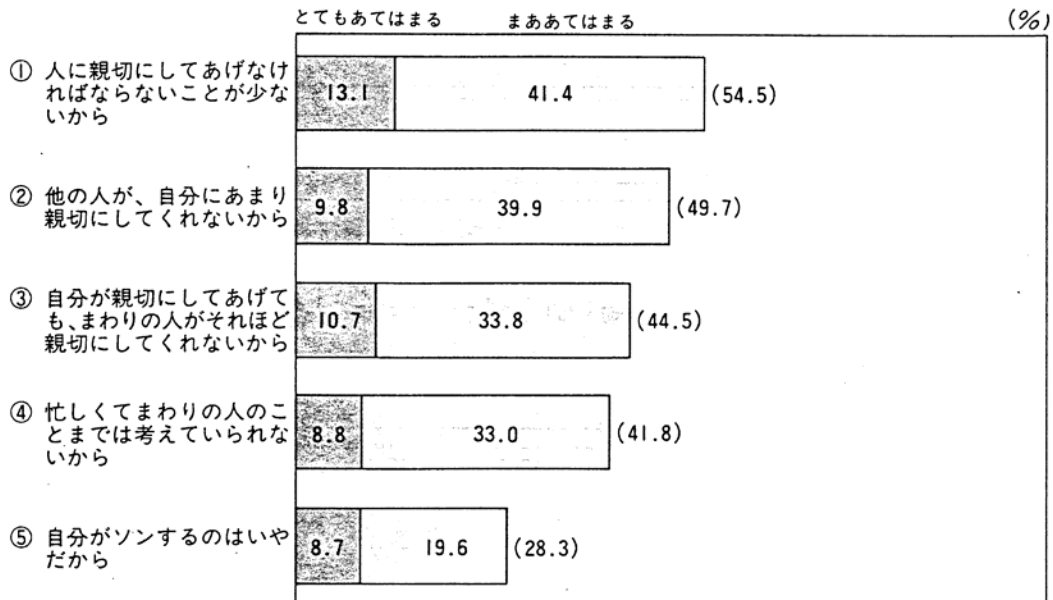
■子どもが親切でないわけ

親切にあげなければ
ならないことが少ないから

ここで少し角度を変えて、子どもたちがなぜ、周りの人に十分には親切ではないのか、その理由をたずねてみた。図18がその結果である。まず第一に、①「親切にあげなければならないことが少ないから」とチャンス
のなさを指摘する子が半数を超える。親切にする気持ちがあっても、具体的に示す場面がみつからない。何か特別なことがないと親切さを発揮できないと感じている子が少なくないらしい。また、⑤「人に親切にするとソンド」と考えている子は、さすがに少数だが、②や③のように、「自分に対して周りの人が親切にしてくれないから自分もそうしない」といった考え方を
する子は、けっこういる。それでは、子どもたちは、まわりからどれ

くらい親切にしてもらっていると感じているのだろうか。図19に、クラスの友だちの親切ぶりの評価を掲げた。これによると6割の子が、「いつも・わりと親切にもらっている」と答えている。いっぽう、「それほど親切にはしてもらえていない」と、クラスの友人関係に冷たさを感じている子は、「たまに」を含めて4割。今のクラスが思いやりのない「冷たい」土壌では、思いやり行動は育たないだろう。この点について、前に述べた「親切にしないわけ」と、この「友だちからの親切度」のデータのクロス集計を行ってみた。図20が示すように、ここでは、「友だちからいつも親切にされている子」(実線)と、「あまり・ぜんぜん親切にされていない子」(点線)の

図18・人に親切にしないわけ



()内の数字はととも・まああてはまる割合

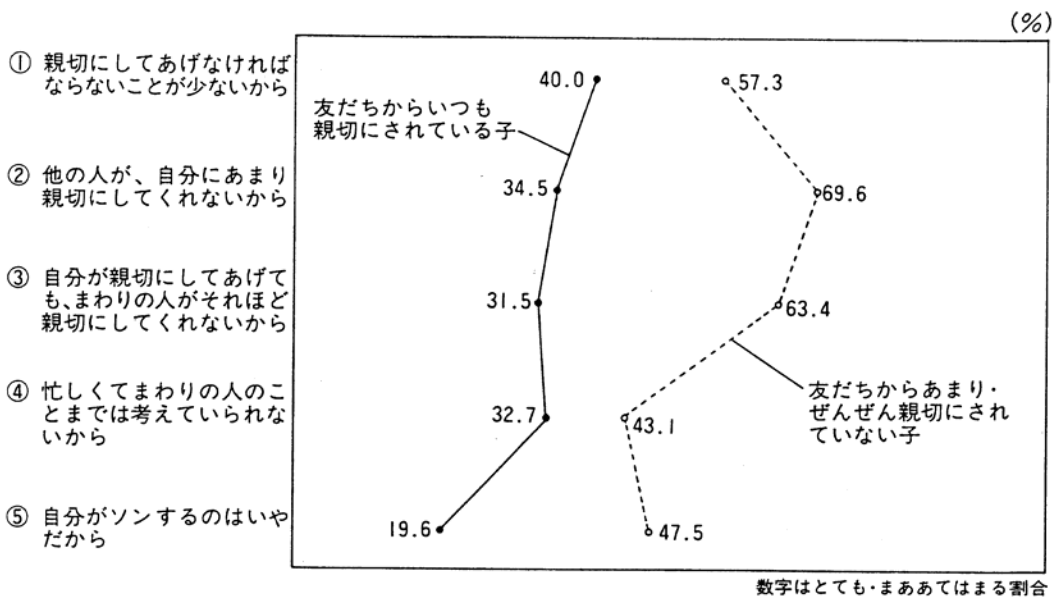
比較をしている。友だちから親切にされていない子は、特に②や③の「他の人が自分あまり親切にしてくれないから自分も親切にしない」といった他罰的なようすがみられる。しかし理由はともかく、本人が親切にしない

から他人も一層親切にしてくれない、といった循環もあるのではないか。親切とは、他に親切にしてもらうからするのではなくて、自分から進んでするのが親切なのだということを、子どもに教えなくてはならないだろう。

図19・クラスの友だちから親切にしてもらっているか

(%)			
いつも親切に してもらっている	わりと親切に してもらっている	たまに親切に してもらっている	あまり・ぜんぜん 親切にもらっていない
20.6	38.7	28.9	11.8

図20・ときどき人に親切にしないわけ×クラスの友だちからの親切



■ 親切な子は、親切にされる

知らない人に親切な子は
クラスの友だちからも親
切にしてもらっている

自分が親切にすると、まわりがそれに
応えて親切にしてくれるのではないか、という相

互関連を確かめるために、つぎのようなデー
タ処理を試してみた。まず、一章で取り上げた

家の人への親切 加算点・算出法

図2 「家の人にしてあげたこと」①～⑧の尺度の点数を加算

		い ち ど も な い	2、3 回 あ る	何 回 か あ る	わ り と よ く あ る	し ょ っ ち ゅう し て い る	
①	夕方から雨がふった日に、おうちの人を迎えに行き、おうちの人を助けたこと	1	2	3	4	5	⑧項目 加算
	(省略)						
⑧	見たいテレビがあっても、がまんして、ほかの人の好きなチャンネルに合わせてあげたこと	1	2	3	4	5	

個人得点の多少によって4つのグループに分類

得点	8～17点	22.4%	とても不親切群
	18～21点	27.7%	やや不親切群
	22～26点	26.9%	やや親切群
	27～40点	23.0%	とても親切群

クラスメートへの親切 加算点・分類

図3の12項目について
上と同様に算出した後、
以下の4群に分類

得点	12～17点	22.3%	とても不親切群
	18～21点	24.8%	やや不親切群
	22～27点	26.7%	やや親切群
	28～58点	26.2%	とても親切群

知らない人への親切 加算点・分類

図4の11項目について
上と同様に算出した後、
以下の4群に分類

得点	11～17点	23.1%	とても不親切群
	18～21点	24.7%	やや不親切群
	22～26点	26.2%	やや親切群
	27～55点	26.0%	とても親切群

図2、図3、図4の思いやり行動の頻度を得点化し、個々のサンプルごとに加算点を算出した。その加算点を用いて、それぞれ「とても不親切群」から「とても親切群」まで4つのグループに分けた。詳しくは、加算点算出法に掲げた通りである。こうして得られた4つのグループについて、図19で用いたクラスの友だちからの親切度の反応をみた結果が表2である。

表が示すとおり、家の人びと、クラスメート、知らない人びとなどそれぞれに対して親切度の高いグループは、「クラスの友だちから親切にしている」と答えている者の割合

が、いずれも高い。例えば「知らない人にとっても親切なグループ」は、71%がクラスメートから親切にしているが、逆に「知らない人にとっても不親切なグループ」では、32%でしかない。

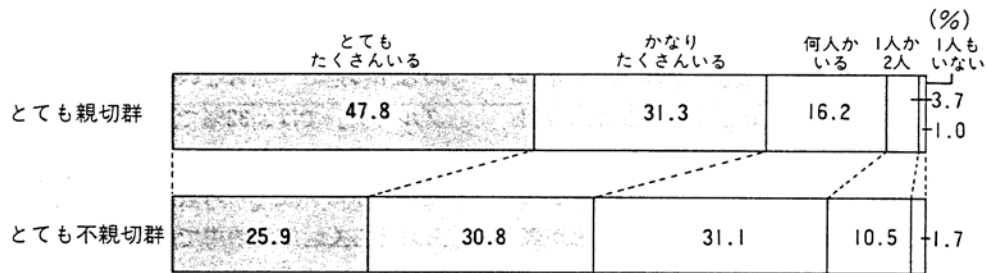
また図21に示したように、クラスメートに親切な子は、友だちの数も多いことがわかる。

おそらく、家庭の中ではぐまれた「思いやり」が、クラスでも発揮され、それはまたクラスメートからの親切や、親しい友人に数多く恵まれる、という結果となって返ってくるのであろう。家庭における思いやりのしつけの重要性が期待される場所である。

表2・クラスの友だちからの親切×家の人・クラスメート・知らない人への親切・加算点

	家の人への親切・加算点			
	とても親切群	やや親切群	やや不親切群	とても不親切群
クラスの友だちから、とても・わりと親切にしている	73.5	61.8	56.3	44.0
	クラスメートへの親切・加算点			
クラスの友だちから、とても・わりと親切にしている	78.3	64.5	54.0	37.0
	知らない人への親切・加算点			
クラスの友だちから、とても・わりと親切にしている	71.2	63.4	58.2	32.1

図21・仲のいい友だちの数×クラスの友だちへの親切・加算点



■ 思いやりのしつけ

抽象的な言い方が多く、日常的具体的なレベルのしつけが少ない

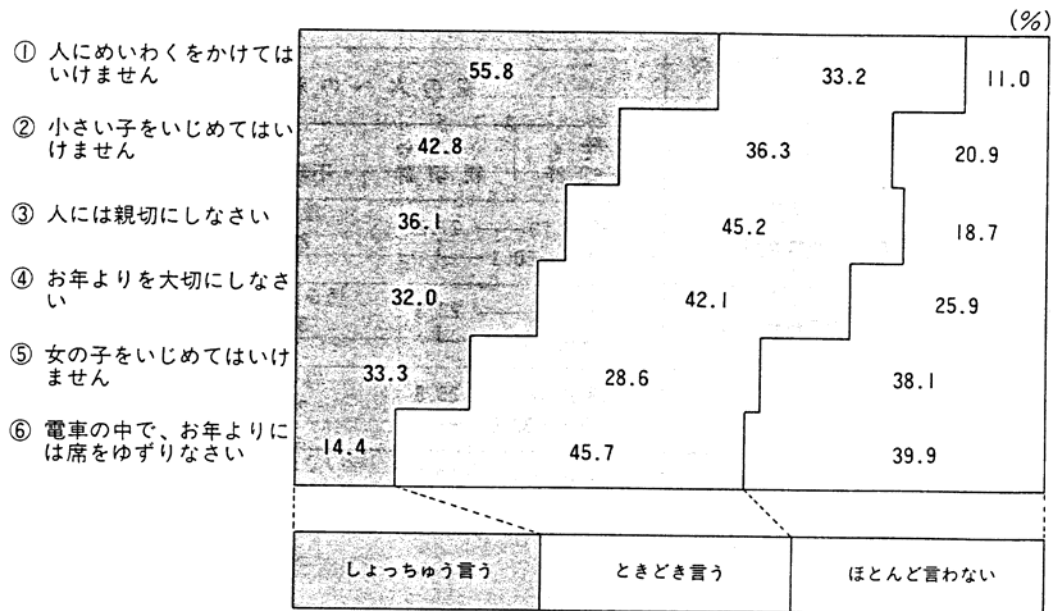
それでは最後に、家庭に目を移して、思いやりを育てるしつけについてまとめてみよう。

すでにみてきたように家庭の中では、何と云っても母親が思いやり行動のモデルであり、高い評価を受けていた。では、思いやりのしつけとして、母親たちは、子どもに日ごろどのようなことを言っているのだろうか。図22によれば、①「人に迷惑をかけない」や③「人に親切にしろ」といった抽象的な言い方は、意外に多くの親たちが用いている。しかし、下位の項目をみると、⑤「女の子をいじめてはいけない」（男子のみ回答）や⑥「お年寄りに席を譲りなさい」といった具体的な行動レベルでのしつけは、4割もの家庭でほとんどふれられていない。自分では親切のつもりでも、あまり実行の伴わなかった子どものようにと重ね合わせると、もっと日常的、具

体的な思いやり行動のしつけが望まれる。

最後に、母親のしつけについても、前述の加算点算出法により、厳しく行われている群とそうでない群のグループ分けを行った。これをもとに、母親のしつけと子どもの親切度を見てみると、表3～表5のとおりになる。家庭内の思いやり行動はもちろん、クラス、地域社会と対象が広がっても、母親のしつけの効果ははっきりと表れている。たとえば、母親が日ごろ思いやりに関するしつけをきびしくしているグループは（表3）、家人に対しても思いやり行動の行為率が高い（60%）が、あまりしつけをしていないグループでは、それが28%と大きく低下する。同様にクラスの友人に対しても60%と27%、さらに見知らぬ人への思いやり行動の行為率も67%と31%という結果となっている。

図22・母親がきびしく言っていること



お母さんのしつけ 加算点・算出法

図22の①～⑥の項目の尺度の点数を加算

① 人にめいわくをかけてはいけません	1	2	3	} 6項目の尺度を加算
(省略)				
⑥ 電車の中で、お年よりには席をゆずりなさい	1	2	3	

個人得点の多少によって4つのグループに分類

得点	6～9点	27.2%	よく言われる群
	10～11点	18.4%	かなり言われる群
	12～13点	25.4%	少し言われる群
	14～18点	29.0%	あまり言われない群

表3・家の人への親切・加算点×お母さんのしつけ・加算点

(%)

		家の人への親切			
		とても親切群	やや親切群	やや不親切群	とても不親切群
お母さんのしつけ	よく言われる群	33.1 └──60.3──┘	27.2	22.5	17.2
	かなり言われる群	13.8 └──37.1──┘	23.3	35.3	27.6
	少し言われる群	13.2 └──39.0──┘	25.8	27.0	34.0
	あまり言われない群	7.0 └──27.5──┘	20.5	29.7	42.8

表4・クラスの友だちへの親切・加算点×お母さんのしつけ・加算点

(%)

		クラスの友だちへの親切			
		とても親切群	やや親切群	やや不親切群	とても不親切群
お母さんのしつけ	よく言われる群	32.8 └──60.1──┘	27.3	21.3	18.6
	かなり言われる群	18.9 └──54.3──┘	35.4	21.3	24.4
	少し言われる群	18.0 └──40.5──┘	22.5	23.5	36.0
	あまり言われない群	9.5 └──27.0──┘	17.5	29.0	44.0

表5・知らない人への親切・加算点×お母さんのしつけ加算点

(%)

		知らない人への親切			
		とても親切群	やや親切群	やや不親切群	とても不親切群
お母さんのしつけ	よく言われる群	39.5	27.6	17.8	15.1
		└──67.1──┘			
	かなり言われる群	27.0	32.5	17.5	23.0
		└──59.5──┘			
	少し言われる群	20.1	28.2	25.3	26.4
		└──48.3──┘			
	あまり言われない群	11.7	19.3	28.9	40.1
		└──31.0──┘			

■ 思いやり行動を育てるために

あたたかい社会をめざす

以上をまとめてみると、子どもの中に思いやりを育てるためには、つぎのような条件を作り出すことが大切だと思われる。

まず家庭は、思いやり行動を育む基本的な場である。お手伝いを含めた日常的な行動を通して思いやりの心を育て、それを行動として表すことを、くり返し経験させよう。

そして学校は、家庭でまいた「思いやり」の種を、より大きく育てる場でなければならぬだろう。そのためには、まずクラス内に家族にも似たあたたかい人間関係を育て、家族に発揮された「思いやり」が、他人の上にも発揮されるようなクラス風土を作り出したい。

子どもたちは、自分が周囲の人びとに親切にしてゆくことは、その時は直接の見返りを得られないかもしれないが、自分の周囲にあたたかい風土を作り出すことになり、結局は自分もそのあたたかい世界に身を置くことになることを、いつか理解するようになるだろう。

考えてみると、現代の子どもたちに一番欠けているのは、こうした側面かもしれない。ある意味で大きな社会をめざす時代は終わった。つぎは「あたたかい」社会を作り出すことに、われわれはもっと熱心でなければならないだろう。

ができないのだとしたら、それはアンケートの作り方に問題があるのではないか。

そうした気持ちから、従来のアンケートの手直しをするかたちで、おそろおそろ子どもを対象とした調査を始めてみた。それが今から15～16年前のできごとである。

子ども調査の工夫

その時、アンケート用紙の作り方に、いくつかの工夫をこらしてみた。

- ① あなたは、将来、どのような職業についてみたいと思っていますか。
- ② おとなになったら、どんな仕事につくつもりですか。
- ③ 大きくなったら、どんな仕事につきたいのかな。

同じ設問を、①～③のかたちで提示したが、①はきちんとした楷書で、間違っていないが、とりつきにくい。そこで、話し言葉に近い行書型の②にしたのである。③のスタイルだと、もっとも親しみやすく、草書という感じだが、くだけすぎないように思えて、今のところ、②のレベルの崩し方にとどめてある。

さらに、答え方についても、改善を試みてみた。

- ① あなたは勉強が得意ですか。
 - 1) とても得意
 - 2) かなり得意
 - 3) やや 得意
 - 4) やや 苦手
 - 5) かなり苦手
 - 6) とても苦手

② あなたは勉強が得意ですか。

- | | | | | | |
|-------|-------|------|------|-------|-------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| ----- | | | | | |
| とても得意 | かなり得意 | やや得意 | やや苦手 | かなり苦手 | とても苦手 |

この①、②のうち、どちらが答えやすいのかはおのずと明らかであろう。①のかたちだと、1)から6)までを目を通し、どれかに○をつけねばならない。しかし、②だと、一目見るだけで、図形的に、何をたずねられているのかを理解できる。

- ① 友だちを選ぶ時に、あなたは、どんな基準（あるいは、物さし）で、友だちを選ぶようにしていますか。
- ② 仲良しの友だちの顔を思い出してください。あなたは、その人と、どうして友だちになったのですか。

①と②とでは、厳密に言うと、たずねる内容がちがっている。しかし、友だちを選ぶ時の条件という意味で、共通する面が多い。そして、②のほうが、具体的な設定をしているだけに、得られるデータの信頼性が増す。このように、子どもの場合、抽象的な思考を苦手としているから、具体例を手がかりにして、抽象に迫るかたちが望まれよう。

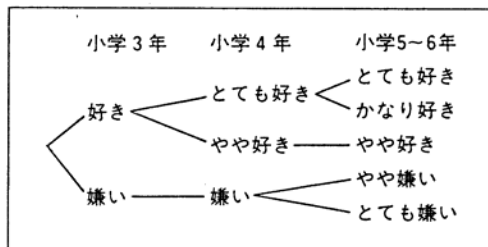
今までふれてきたように、用語や回答の仕方、設問のスタイルに配慮を加えると、小学5～6年生でも、十分に、信頼のできる回答を得られる。というより、子どもたちは、おとなのように、心の内を飾ることなく、ありのままに心境を語ってくれるので、子どものデータのほうが安心できるというのが、現在の気持ちである。

小学3～4年生の考え方

それならば、小学高学年生の場合と同じように、調査票に工夫をこらせば、小学3～4年生、あるいは2年生でも、調査が可能なのであろうか。

あなたは、マンガを読むのが好きですか。				
	小3	小4	小5	小6
1 とても好き	86%	73%	68%	57%
2 かなり好き	3%	15%	13%	20%
3 やや好き	0%	1%	6%	11%
4 やや嫌い	2%	3%	7%	7%
5 とても嫌い	9%	8%	6%	5%

上記の数値は、ある小学校で実施してもらったものだが、この中で目につくのは、小学3～4年生の場合、「とても」の割合が多い事実であろう。このマンガに限らず、子どもたちの反応は、以下のようなかたちで細分化されてくることが多い。



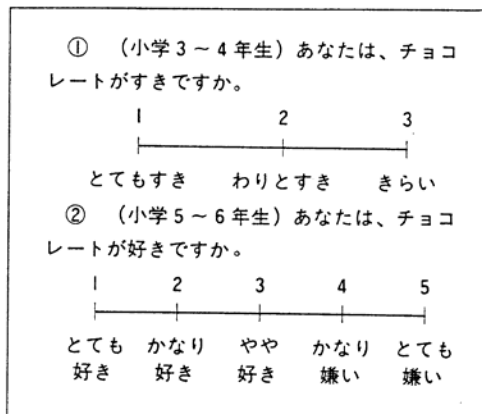
つまり、小学中学年生の場合、ものの見方が「好き—嫌い」、「賛成—反対」のように二元化したかたちをとりやすい。そして、その子が高学年になると、「かなり好き」や「やや好き」のように、好きと嫌いの両極の間に反応する思考をたどり始める。

したがって、小学中学年生の調査では、あまり細かい網の目を考えてアンケート用紙を作っても、子どもの思考パターンからはずれてくる。本号の巻末に調査票が添付してある

通り、「小学生ナウ」では、回答選択に5～6カテゴリをとることが多いが、小学3～4年生の場合、設問内容に子どもたちが関心を寄せている場合で3～4カテゴリ、一般的には2～3カテゴリが妥当なところであろう。

それと同時に、小学3～4年生の場合、読みの力が低いのを忘れてはなるまい。アンケートはテストではないから、気楽に読めることが前提になる。

そうすると、小学中学年を対象とした調査は、高学年と比べ、①平がなを多くすると同時に、②文章そのものをわかりやすくする、③活字を大きくする、④事実をたずねるのを中心に据え、抽象度の高い設問は避けるなどの配慮が望まれよう。



その結果、上記のように、小学高学年と中学年とで、回答選択のカテゴリがことなる場合が生じる。そうすると、尺度がちがうので、単純なかたちで、学年による推移を求めにくくなる。といて、①の型を、小学5～6年生に提示するのは、高学年生を幼稚扱いすることになり、結果そのものが質的に低下してくる。したがって、かりに、小学3年から6年までの変化を求める場合は、あらかじめ、カテゴリを共通にしておく作業が必要になろう。

小学低学年の調査

しかし、こうした努力で調査ができる限界は、小学3年生までであろう。小学2年生となると、読みの力が、さらに低下するだけでなく、思考力そのものが深さを欠く。したがって、子どもたちの反応を調べようとする時は1対1の聞き取りが主流となる。

しかし、聞き取りでも、子どもたちの記憶が不たしかな場合が多い。それと同時に、そんなことを考えてない内容を、おとなの感覚でたずねがちになる。

したがって、低学年の調査は、聞き取りであっても、①事実について——いくつ持っているか、何をしたかなど、②感情の面——う

れしかったか、おもしろいかなど——に対象を限定する必要がある。しかも①、②も、すこし前にさかのぼったりすると、不たしかなものになりやすいので、③原則として、現在、もしくはごく身近な過去に範囲を定める配慮が望まれよう。さらに、低学年の子どもたちは誘導すると、「うん」と答えるので、④ぜったいに誘導しないことも心がけるべきであろう。

なお、低学年のアンケートは、ほとんど不可能に近いが、簡単な調査票を作り、それを読み上げながら回答を求めていくかたちでの調査なら実施できよう。しかし、その場合も、十分に時間をとり、机間を巡視するなどの配慮が不可欠と考えられる。

ちょうあおねがひ



これはテストではありません。日本の子どもたちにたくさんおねがひして、その生活をしらべるためのものです。思ったことをそのまま答えてください。

やりかたの練習

あなたはカレーライスがすきですか？

とてもすき かなりすき ふつう すこしきらい とてもきらい
 1 ————— ② ————— 3 ————— 4 ————— 5

あなたがもしカレーライスを **かなりすき** だと思ったら
 上のように番号のところを○でかこんでください。

① まずあなたの学年などを書いてください。

- ① 学校の名まえ _____ 小学校
- ② 学年…………… (4, 5, 6) 年 <○でかこむ>
- ③ 男女…………… (1. 男 2. 女) <○でかこむ>

② あなたは、おうちの人に、こんなふうにしてあげたことがありますか。

- ① 夕方から雨がふった日に、おうちの人を駅にむかえに行つてあげたこと
いちども 2, 3回 何回か わりと しょっちゅう
ない ある ある よくある している
 …… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5
- ② 見たいテレビがあっても、がまんして、ほかの人の好きなチャンネルに合わせてあげたこと
 …… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5
- ③ 自分のおこづかいで、お父さんやお母さんに、おたんじょう日のプレゼントを買つてあげたこと
 …… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5
- ④ 見たいテレビや勉強があつたのに、がまんして、お使ひに行つてあげたこと
 …… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5
- ⑤ 1つのおかしやくだものを、半分わけして、きょうだいにあげたこと (1人っ子の人は、とばしてください)
 …… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5
- ⑥ ほんとうはほかのきょうだいにするはずのおてつだいを、あなたがだまつてやつてあげたこと
 …… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5
- ⑦ 病気になつてねている人を、かんばんようしてあげたこと (頭をひやすとか、食事を食べさせるなど)
 …… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5
- ⑧ お母さんが買つてくれた服が気に入らなくても、もんくを言わないで着てあげたこと
 …… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5

③ クラスの友だちに、こんなふうにしてあげたことがありますか。

- | | いちども
ない | 2、3回
ある | 何回か
ある | わりと
よくある | しょっちゅう
している |
|--|------------|------------|-----------|-------------|----------------|
| ① テストのとき、消しゴムをわすれた友だちに、自分の消しゴムを半分に切ってかしてあげたこと | 1 | ----- 2 | ----- 3 | ----- 4 | ----- 5 |
| ② らんぼうな子にいじめられていた友だちのみかたになってあげたこと | 1 | ----- 2 | ----- 3 | ----- 4 | ----- 5 |
| ③ 学校で体のぐあいが変わってきた友だちを、家まで送ってあげたこと | 1 | ----- 2 | ----- 3 | ----- 4 | ----- 5 |
| ④ ほんとうは友だちがしたことなのに、「自分がやりました」と先生に言って、かばってあげたこと | 1 | ----- 2 | ----- 3 | ----- 4 | ----- 5 |
| ⑤ プリントなどをとるとき、すこしよごれたほうをとって、友だちにはきれいなほうを渡したこと | 1 | ----- 2 | ----- 3 | ----- 4 | ----- 5 |
| ⑥ 「さかあがり」や「とびばこ」のできない子に、わざわざ学校にこって教えてあげたこと | 1 | ----- 2 | ----- 3 | ----- 4 | ----- 5 |
| ⑦ 読みかけのマンガを「かして」と言われて、かしてあげたこと | 1 | ----- 2 | ----- 3 | ----- 4 | ----- 5 |
| ⑧ カゼで休んだ子に、プリントや給食のパンを持って行ってあげたこと(先生にたのまれなくても) | 1 | ----- 2 | ----- 3 | ----- 4 | ----- 5 |
| ⑨ その子の係の仕事がたいへんそうなので、いっしょに手伝ってあげたこと | 1 | ----- 2 | ----- 3 | ----- 4 | ----- 5 |
| ⑩ おたんじょう日のプレゼントに、その子がとてもよろこびそうなものを、すこしムリして買ってあげたこと | 1 | ----- 2 | ----- 3 | ----- 4 | ----- 5 |
| ⑪ カサをわすれた子に、すこし遠まわりして、家まで送ってあげたこと | 1 | ----- 2 | ----- 3 | ----- 4 | ----- 5 |
| ⑫ 病気で2、3日学校を休んでいる友だちの家に、おみまいに行き行ってあげたこと | 1 | ----- 2 | ----- 3 | ----- 4 | ----- 5 |

● 資料1 調査票見本

④ あなたは、**あまりよく知らない人**に、こんなふうにしてあげたことがありますか。

- | | いちども
ない | 2、3回
ある | 何回か
ある | わりと
よくある | しょっちゅう
している |
|--|------------|------------|-----------|-------------|----------------|
| ① 道がわからなくてこまっている
人に、道をていねいに教えてあ
げたこと | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ② となりの家の前のほうまで、道
をおそうじしてあげたこと | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ③ 電車の中で、お年よりや、赤ち
ゃんをつれたお母さんに、席を…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ④ 公園や広場で、よその小さい子
と遊んであげたこと | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑤ お年より(知らない人)が大き
な荷物をもっていたので、すこ
しもってあげたこと | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑥ カサがなくてこまっている人
(知らない人)がいたので、近く…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑦ お金や落としものを見つけて、…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑧ たおれている自転車やかんぱん
などを、起こしておいたこと | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑨ 道に落ちていたあきカンや大き
なゴミを、じゃまにならないよ
うに、かたづけたこと | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑩ 火のついたタバコが落ちていた
ので、足でふんで消したこと | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑪ 目の見えない人がいたので、声
をかけて、道路をいっしょに渡
ってあげたこと | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

⑤ あなたは、ふだん家でおてつだいを、どのくらいしていますか。

- | | ほとんど
したことがない | 1、2回
したことがある | ときどき
している | わりと
している | 毎日のように
している |
|---------------|-----------------|-----------------|--------------|-------------|----------------|
| ① 夕食をつくる…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ② 夕食のあとの皿洗い…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

- ③ げんかんのそうじ…………… 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5
- ④ おふろに水を入れてわかす…………… 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5
- ⑤ トイレのそうじ…………… 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5
- ⑥ 家の人にお茶をいれる…………… 1 ——— 2 ——— 3 ——— 4 ——— 5

⑥ 上の①～⑥のおてつだいを、あなたが今ぐらいしかしていない（または、ほとんどしていない）のはなぜですか。あてはまるところに○をつけてください。

① 夕食のあとの皿洗い をあなたがふだんあまりてつだっていないわけは、

- | | とても
そう思う | まあ
そう思う | あまり
そう思わない |
|---|-------------|------------|---------------|
| 1) お母さん（またはほかの人）の仕事だから…………… | 1 | 2 | 3 |
| 2) お母さん（またはほかの人）のほうで、先にやってくれるから…………… | 1 | 2 | 3 |
| 3) 子どもがやっても、あまりうまくできないから…………… | 1 | 2 | 3 |
| 4) 子どもは、それよりもほかのこと（勉強など）をしたほうがいいから…………… | 1 | 2 | 3 |
| 5) 勉強などでいそがしくて、時間がないから…………… | 1 | 2 | 3 |
| 6) 自分は男の子だからしなくてよい（男子だけこたえてください）…………… | 1 | 2 | 3 |

② げんかんのそうじ をあなたがふだんあまりてつだっていないわけは、

- | | とても
そう思う | まあ
そう思う | あまり
そう思わない |
|---|-------------|------------|---------------|
| 1) お母さん（またはほかの人）の仕事だから…………… | 1 | 2 | 3 |
| 2) お母さん（またはほかの人）のほうで、先にやってくれるから…………… | 1 | 2 | 3 |
| 3) 子どもがやっても、あまりうまくできないから…………… | 1 | 2 | 3 |
| 4) 子どもは、それよりもほかのこと（勉強など）をしたほうがいいから…………… | 1 | 2 | 3 |
| 5) 勉強などでいそがしくて、時間がないから…………… | 1 | 2 | 3 |
| 6) 自分は男の子だからしなくてよい（男子だけこたえてください）…………… | 1 | 2 | 3 |

● 資料1 調査票見本

③ トイレのそうじをあなたがあまりしていないわけは、

とても
そう思う まあ
そう思う あまり
そう思わない

- 1) お母さん（またはほかの人）の仕事だから…… 1 ————— 2 ————— 3
- 2) お母さん（またはほかの人）のほうで、先…… 1 ————— 2 ————— 3
にやってくれるから
- 3) 子どもがやっても、あまりうまくできない…… 1 ————— 2 ————— 3
から
- 4) 子どもは、それよりもほかのこと（勉強な…… 1 ————— 2 ————— 3
ど）をしたほうがいいから
- 5) 勉強などでいそがしくて、時間がないから…… 1 ————— 2 ————— 3
- 6) 自分は男の子だからしなくてよい…… 1 ————— 2 ————— 3
（男子だけこたえてください）

④ 家の人にお茶をいれることをあなたがあまりしていないわけは、

とても
そう思う まあ
そう思う あまり
そう思わない

- 1) お母さん（またはほかの人）の仕事だから…… 1 ————— 2 ————— 3
- 2) お母さん（またはほかの人）のほうで、先…… 1 ————— 2 ————— 3
にやってくれるから
- 3) 子どもがやっても、あまりうまくできない…… 1 ————— 2 ————— 3
から
- 4) 子どもは、それよりもほかのこと（勉強な…… 1 ————— 2 ————— 3
ど）をしたほうがいいから
- 5) 勉強などでいそがしくて、時間がないから…… 1 ————— 2 ————— 3
- 6) 自分は男の子だからしなくてよい…… 1 ————— 2 ————— 3
（男子だけこたえてください）

⑦ あなたが電車ですわっていたとき、あなたの前に、つぎのような人が来たらどうしますか。

ぜったい たぶん たぶん ぜったい
すわらせて すわらせて 知らんふりを 知らんふりを
あげる あげる している している

- ① 赤ちゃんをだいたお母さん…… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ② つかれた感じの男の人…… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ③ ようちえんぐらいの小さい子…… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
- ④ おなかの大きな（赤ちゃんのい…… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4
る）女の人
- ⑤ 70さいぐらいのおじいさん…… 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4

⑧ では、お父さんだったら、どうだと思いますか。

- | | ぜったい
すわらせて
あげる | たぶん
すわらせて
あげる | たぶん
知らんふりを
している | ぜったい
知らんふりを
している |
|---------------------------|----------------------|---------------------|-----------------------|------------------------|
| ① 赤ちゃんをだいたお母さん | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ② つかれた感じの男の人 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ③ ようちえんぐらいの小さい子 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ④ おなかの大きな（赤ちゃんのい
る）女の人 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑤ 70さいぐらいのおじいさん | 1 | 2 | 3 | 4 |

⑨ では、お母さんだったら、どうだと思いますか。

- | | ぜったい
すわらせて
あげる | たぶん
すわらせて
あげる | たぶん
知らんふりを
している | ぜったい
知らんふりを
している |
|---------------------------|----------------------|---------------------|-----------------------|------------------------|
| ① 赤ちゃんをだいたお母さん | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ② つかれた感じの男の人 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ③ ようちえんぐらいの小さい子 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ④ おなかの大きな（赤ちゃんのい
る）女の人 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑤ 70さいぐらいのおじいさん | 1 | 2 | 3 | 4 |

⑩ あなたがこんざつした電車にのって、うまくすわれたとき、つぎの駅で、あなたの前に70さいぐらいのおじいさんがのってきました。席をゆずってあげますか。

- | | ぜったい
ゆずって
あげる | たぶん
ゆずって
あげる | たぶん
そのまま
すわっている | ぜったい
そのまま
すわっている |
|------------------------------------|---------------------|--------------------|-----------------------|------------------------|
| ① あなたが、わりと元気なとき | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ② あなたが、とてもつかれている
とき | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ③ あなたが、もうすぐおるとき | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ④ あなたが、もっとずっと電車に
のっていなければならないとき | 1 | 2 | 3 | 4 |

● 資料1 調査票見本

11 学校からかえろうとしたら、雨がザアザアふってきました。あなたはカサを持っていたけれど、友だちは持っていません。その子の家が遠くて、あなたの家と、ほんたいのほうにあったら、あなたは送って行ってあげますか。

- | | | | |
|---------------------|-------------------|------------------|-------------------|
| | ぜったい
送って行ってあげる | たぶん
送って行ってあげる | たぶん
送って行ってあげない |
| ① すこくなかのいい友だちだったら…… | 1 | 2 | 3 |
| ② ふつうぐらいの友だちだったら…… | 1 | 2 | 3 |
| ③ なかのよくない友だちだったら…… | 1 | 2 | 3 |

12 あなたのお母さんは、つぎのようなことを、あなたにどれくらいきびしく言いますか。

- | | | | |
|--------------------------------------|--------------|------------|--------------|
| | しょっちゅう
言う | ときどき
言う | ほとんど
言わない |
| ① 電車の中で、お年よりはは席をゆずりなさい…… | 1 | 2 | 3 |
| ② 人には親切にしないで…… | 1 | 2 | 3 |
| ③ ちいさい子をいじめてはいけません…… | 1 | 2 | 3 |
| ④ お年よりを大切にしないで…… | 1 | 2 | 3 |
| ⑤ 人にめいわくをかけてはいけません…… | 1 | 2 | 3 |
| ⑥ 女の子をいじめてはいけません……
(男子だけこたえてください) | 1 | 2 | 3 |

13 さいごに、あなたやあなたのおうちの人について聞きます。

- | | | | | | |
|-------------------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|-------------------------|--------------------------|
| | いつも
親切にして
もらっている | わりと
親切にして
もらっている | たまに
親切にして
もらっている | あまり
親切にして
もらっていない | ぜんぜん
親切にして
もらっていない |
| ① あなたは、クラスの友だちから、いつも親切にもらっていませんか…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ② あなたのお父さんやお母さんは、いつもまわりの人に親切なほうですか。 | | | | | |
| | とても
親切 | わりと
親切 | すこし
親切 | あまり
親切ではない | ぜんぜん
親切ではない |
| 1) お父さん…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 2) お母さん…… | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

③ あなたは、まわりの人にいつも親切にしているほうですか。 1 — 2 — 3 — 4 — 5

とても親切 わりと親切 少し親切 あまり親切ではない ぜんぜん親切ではない

④ あなたが、ときどき、まわりの人にあまり親切にしてあげないのはなぜですか。

1) ほかの人が、自分にあまり親切にしてくれないから ... 1 — 2 — 3

とてもあてはまる まああてはまる あまりあてはまらない

2) いそがしくて、まわりの人のことまでは、考えていられないから ... 1 — 2 — 3

3) 自分がソッするのはいやだから ... 1 — 2 — 3

4) 自分が親切にあげても、まわりの人は、それほど親切にしてくれないから ... 1 — 2 — 3

5) 人に親切にあげなければならぬような時が、少ないから ... 1 — 2 — 3

⑤ あなたとなかのいい友だちは、どれくらいいますか。 1 — 2 — 3 — 4 — 5

1人もいない 1人或2人いる 何人かいる わりとたくさんいる とてもたくさんいる

⑥ あなたのせいせきは、クラスでどのくらいですか。 1 — 2 — 3 — 4 — 5

上のほう やや上のほう 中くらい やや下のほう 下のほう

——これで終わりです。どうもありがとうございました。——

● 資料2 学年・性別集計表

単位：サンプル数以外はパーセント

質問項目		全体	性別		学年別			
			男子	女子	4年	5年	6年	
①		サンプル数	1,430	699	731	475	504	451
②	雨の日に迎えた	1. いちどもない	61.9	65.8	58.1	56.6	65.8	63.0
		2. 2、3回ある	20.0	17.7	22.2	24.2	15.5	20.6
		3. 何回かある	13.3	11.9	14.6	13.3	13.9	12.6
		4. わりとよくある	3.6	3.3	4.0	4.2	3.6	3.1
		5. しょっちゅうしている	1.2	1.3	1.1	1.7	1.2	0.7
	他組人の合好	1. いちどもない	6.7	9.1	4.5	7.2	5.9	7.2
		2. 2、3回ある	21.4	23.5	19.4	22.2	20.6	21.5
		3. 何回かある	38.2	35.8	40.2	36.0	41.3	36.7
		4. わりとよくある	20.4	19.1	21.7	20.0	20.4	20.8
		5. しょっちゅうしている	13.3	12.5	14.2	14.6	11.8	13.8
	親に誕生日プレゼントを買った	1. いちどもない	15.6	20.8	10.6	16.4	17.2	12.9
		2. 2、3回ある	25.7	31.1	20.5	28.5	22.9	25.8
		3. 何回かある	23.0	23.1	22.9	20.8	25.6	22.3
		4. わりとよくある	17.1	12.0	22.0	16.0	15.9	19.7
		5. しょっちゅうしている	18.6	13.0	24.0	18.3	18.4	19.3
	行ったことお使いが	1. いちどもない	12.7	15.7	9.8	13.3	11.8	13.1
		2. 2、3回ある	24.4	27.3	21.7	21.9	23.6	28.0
		3. 何回かある	29.2	25.3	32.8	29.2	28.5	29.8
		4. わりとよくある	19.9	17.4	22.3	19.8	22.0	17.7
		5. しょっちゅうしている	13.8	14.3	13.4	15.8	14.1	11.4
	おかしな半分	1. いちどもない	8.0	12.7	3.6	8.3	6.8	9.0
		2. 2、3回ある	18.2	19.9	16.7	18.8	18.1	17.8
		3. 何回かある	24.9	25.4	24.5	21.5	27.0	26.2
		4. わりとよくある	21.0	17.7	24.1	22.6	20.0	20.4
		5. しょっちゅうしている	27.9	24.3	31.1	28.8	28.1	26.6
他組人の手	1. いちどもない	25.5	33.3	18.2	24.0	25.0	27.8	
	2. 2、3回ある	31.3	31.6	31.2	34.3	28.7	31.0	
	3. 何回かある	23.8	20.0	27.3	21.4	26.7	23.1	
	4. わりとよくある	12.2	10.1	14.1	13.5	10.8	12.2	
	5. しょっちゅうしている	7.2	5.0	9.2	6.8	8.8	5.9	
看病してあげたこと	1. いちどもない	29.7	40.4	19.5	26.0	30.6	32.5	
	2. 2、3回ある	31.2	31.4	30.9	34.6	29.6	29.5	
	3. 何回かある	21.3	16.9	25.6	19.8	22.0	22.2	
	4. わりとよくある	10.2	4.3	15.8	10.4	9.6	10.5	
	5. しょっちゅうしている	7.6	7.0	8.2	9.2	8.2	5.3	
服をわすれずに着たこと	1. いちどもない	12.7	15.7	9.9	10.3	12.4	15.8	
	2. 2、3回ある	22.7	21.0	24.3	21.9	23.8	21.9	
	3. 何回かある	22.5	22.1	22.9	21.7	23.9	21.9	
	4. わりとよくある	17.8	15.1	20.4	17.9	16.7	18.9	
	5. しょっちゅうしている	24.3	26.1	22.5	28.2	23.2	21.5	
③	クラスであげたこと	1. いちどもない	56.2	62.8	49.8	70.3	47.6	51.0
		2. 2、3回ある	24.5	22.0	26.9	17.9	26.7	29.0
		3. 何回かある	12.9	9.8	15.8	6.9	18.3	13.0
		4. わりとよくある	3.3	2.3	4.4	3.4	4.1	2.4
		5. しょっちゅうしている	3.1	3.1	3.1	1.5	3.3	4.6
	子いじめたこと	1. いちどもない	22.8	32.1	13.9	15.2	23.3	30.0
		2. 2、3回ある	36.0	34.6	37.3	36.9	36.4	34.5
		3. 何回かある	23.1	20.0	26.1	27.2	21.4	20.8
		4. わりとよくある	10.9	7.2	14.4	11.4	11.4	9.9
		5. しょっちゅうしている	7.2	6.1	8.3	9.3	7.5	4.8

質問項目	全体	性別		学年別				
		男子	女子	4年	5年	6年		
ク ラ ス の 友 だ ち に し て あ げ た こ と	送子具 つを合 た家の 悪のま ことでい	1. いちどもない	62.0	66.7	57.6	65.5	60.6	59.9
	2. 2、3回ある	23.8	20.9	26.6	23.6	24.5	23.3	
	3. 何回かある	9.4	8.8	10.0	7.6	9.1	11.7	
	4. わりとよくある	3.3	2.3	4.2	2.5	3.2	4.2	
	5. しょっちゅうしている	1.5	1.3	1.6	0.8	2.6	0.9	
	ば友 だち をか	1. いちどもない	81.8	82.7	80.7	79.0	82.2	84.2
	2. 2、3回ある	14.0	12.9	15.0	16.0	14.1	11.6	
	3. 何回かある	2.6	2.7	2.6	2.3	2.7	2.9	
	4. わりとよくある	1.3	1.3	1.4	2.1	0.8	1.1	
	5. しょっちゅうしている	0.3	0.4	0.3	0.6	0.2	0.2	
	とのよ っブレ たこと ほをう	1. いちどもない	31.6	40.0	23.5	22.3	34.4	38.0
	2. 2、3回ある	39.8	35.7	43.7	43.2	39.4	36.7	
	3. 何回かある	19.9	15.9	23.8	22.7	19.4	17.6	
	4. わりとよくある	5.4	5.9	4.9	8.2	3.9	4.2	
	5. しょっちゅうしている	3.3	2.5	4.1	3.6	2.9	3.5	
	げ逆 た教あ えがこ とてり あな	1. いちどもない	69.4	75.0	64.2	64.8	68.0	76.0
	2. 2、3回ある	18.8	15.6	21.8	21.7	19.4	15.0	
	3. 何回かある	8.4	7.1	9.7	9.3	9.0	6.8	
	4. わりとよくある	2.4	1.6	3.1	3.6	2.0	1.5	
	5. しょっちゅうしている	1.0	0.7	1.2	0.6	1.6	0.7	
	あん読 みか たを貸 けし てマ	1. いちどもない	30.6	38.7	23.0	28.7	33.7	29.2
	2. 2、3回ある	28.3	25.4	31.0	31.0	28.0	25.8	
	3. 何回かある	21.0	17.1	24.7	20.5	19.1	23.6	
	4. わりとよくある	9.8	7.8	11.6	8.6	9.9	10.8	
	5. しょっちゅうしている	10.3	11.0	9.7	11.2	9.3	10.6	
けハ休 んだ ことと 子に	1. いちどもない	46.5	53.5	46.5	49.2	50.0	40.0	
2. 2、3回ある	25.1	24.4	25.1	27.0	24.1	24.4		
3. 何回かある	17.4	14.4	17.4	15.8	17.2	19.1		
4. わりとよくある	6.8	5.4	6.8	4.6	4.7	11.2		
5. しょっちゅうしている	4.2	2.3	4.2	3.4	4.0	5.3		
伝係 つたの 仕事 こと を手	1. いちどもない	17.4	23.6	17.4	16.8	17.6	17.6	
2. 2、3回ある	42.3	42.0	42.3	45.5	41.3	40.1		
3. 何回かある	27.3	24.3	27.3	26.3	29.0	26.4		
4. わりとよくある	8.6	6.5	8.6	7.6	8.0	10.4		
5. しょっちゅうしている	4.4	3.6	4.4	3.8	4.1	5.5		
てん誕 買生 つた日 たム こと リ し せ	1. いちどもない	22.9	31.6	22.9	21.5	22.2	25.1	
2. 2、3回ある	31.8	31.1	31.8	36.2	33.6	25.4		
3. 何回かある	23.1	20.0	23.1	22.4	22.9	24.0		
4. わりとよくある	12.9	9.4	12.9	10.8	13.5	14.3		
5. しょっちゅうしている	9.3	7.9	9.3	9.1	7.8	11.2		
げに家 た入 これ た とて カ サ	1. いちどもない	41.7	49.6	34.1	45.3	40.3	39.7	
2. 2、3回ある	31.2	27.9	34.4	32.1	31.0	30.4		
3. 何回かある	15.7	12.4	18.8	13.3	17.9	15.6		
4. わりとよくある	6.5	5.5	7.5	5.3	6.3	8.1		
5. しょっちゅうしている	4.9	4.6	5.2	4.0	4.5	6.2		
行お つた ま まい に	1. いちどもない	53.8	60.9	47.1	60.9	48.7	52.3	
2. 2、3回ある	28.0	25.5	30.5	24.8	31.1	27.9		
3. 何回かある	10.8	7.6	13.7	7.6	13.5	11.0		
4. わりとよくある	5.0	3.7	6.3	4.4	4.7	5.9		
5. しょっちゅうしている	2.4	2.3	2.4	2.3	2.0	2.9		

● 資料2 学年・性別集計表

質問項目		全 体	性 別		学 年 別			
			男 子	女 子	4 年	5 年	6 年	
あ ま り よ く 知 ら な い 人 に し て あ げ た こ と	道 を て い ね い に 教 え た こ と	1. いちどもない	17.4	20.2	14.8	18.2	17.2	16.9
		2. 2、3回ある	39.0	35.2	42.6	39.5	42.5	34.5
		3. 何回かある	25.6	25.5	25.7	25.0	22.1	30.2
		4. わりとよくある	10.8	9.9	11.6	11.2	9.7	11.5
		5. しょっちゅうしている	7.2	9.2	5.3	6.1	8.5	6.9
	し 道 と な り の こ と を そ の 家 じ の と し て	1. いちどもない	38.3	47.9	29.5	29.9	40.1	45.6
		2. 2、3回ある	28.2	24.8	31.4	30.5	28.3	25.5
		3. 何回かある	17.9	14.3	21.2	21.2	16.4	16.0
		4. わりとよくある	9.5	7.7	11.1	11.4	9.9	6.9
		5. しょっちゅうしている	6.1	5.3	6.8	7.0	5.3	6.0
	つ た こ と を ゆ ず り	1. いちどもない	32.2	34.5	30.0	32.3	30.6	34.0
		2. 2、3回ある	31.9	30.6	33.3	32.5	32.0	31.3
		3. 何回かある	19.7	17.8	21.5	20.0	19.3	19.8
		4. わりとよくある	9.0	10.0	8.0	7.8	10.8	8.1
		5. しょっちゅうしている	7.2	7.1	7.2	7.4	7.3	6.8
	よ そ の こ と を あ そ ぶ	1. いちどもない	18.0	26.5	9.8	11.8	19.3	22.9
		2. 2、3回ある	24.5	25.4	23.7	22.3	26.2	25.0
		3. 何回かある	24.8	21.5	27.8	27.8	23.2	23.3
		4. わりとよくある	17.7	13.5	21.8	16.8	17.5	18.9
		5. しょっちゅうしている	15.0	13.1	16.9	21.3	13.8	9.9
	お も い な い こ と を あ そ ぶ	1. いちどもない	72.9	75.8	70.1	70.5	71.2	77.7
		2. 2、3回ある	18.1	16.7	19.5	20.9	19.4	13.7
		3. 何回かある	5.2	4.3	6.0	5.7	4.5	5.3
		4. わりとよくある	2.9	2.3	3.4	2.3	3.5	2.6
		5. しょっちゅうしている	0.9	0.9	1.0	0.6	1.4	0.7
あ げ た こ と を あ そ ぶ	1. いちどもない	81.6	81.0	81.9	78.6	81.1	84.9	
	2. 2、3回ある	11.2	11.3	11.2	13.6	12.0	8.0	
	3. 何回かある	4.0	3.7	4.4	4.4	3.5	4.2	
	4. わりとよくある	1.9	2.4	1.4	1.7	1.8	2.2	
	5. しょっちゅうしている	1.3	1.6	1.1	1.7	1.6	0.7	
お も い な い こ と を あ そ ぶ	1. いちどもない	32.9	28.1	37.4	28.1	36.8	33.4	
	2. 2、3回ある	31.8	31.1	32.4	34.0	28.9	32.7	
	3. 何回かある	20.2	22.4	18.1	19.6	19.1	22.0	
	4. わりとよくある	7.2	9.1	5.4	8.6	7.3	5.7	
	5. しょっちゅうしている	7.9	9.3	6.7	9.7	7.9	6.2	
あ げ た こ と を あ そ ぶ	1. いちどもない	24.6	32.0	17.5	18.3	24.8	31.0	
	2. 2、3回ある	38.5	35.8	41.2	39.2	40.1	36.0	
	3. 何回かある	21.0	18.0	23.8	23.6	20.7	18.6	
	4. わりとよくある	9.6	8.7	10.5	12.0	7.9	9.1	
	5. しょっちゅうしている	6.3	5.5	7.0	6.9	6.5	5.3	
あ げ た こ と を あ そ ぶ	1. いちどもない	27.9	34.6	21.5	23.6	26.9	33.6	
	2. 2、3回ある	41.6	38.1	44.7	40.5	43.7	40.0	
	3. 何回かある	20.4	18.3	22.5	22.8	20.6	17.8	
	4. わりとよくある	6.3	4.7	7.9	8.9	4.7	5.5	
	5. しょっちゅうしている	3.8	4.3	3.4	4.2	4.1	3.1	
あ げ た こ と を あ そ ぶ	1. いちどもない	22.0	20.8	23.2	24.2	19.6	22.4	
	2. 2、3回ある	33.6	33.2	34.1	32.5	36.5	31.7	
	3. 何回かある	20.2	21.1	19.3	18.0	19.4	23.3	
	4. わりとよくある	10.8	9.8	11.7	11.7	10.2	10.5	
	5. しょっちゅうしている	13.4	15.1	11.7	13.6	14.3	12.1	
あ げ た こ と を あ そ ぶ	1. いちどもない	88.6	89.5	87.9	87.3	88.7	90.2	
	2. 2、3回ある	7.4	7.4	7.4	8.9	6.7	6.6	

質問項目	全体	性別		学年別				
		男子	女子	4年	5年	6年		
4 あまりよく知らぬ人との道をたずねたこと	3. 何回かある	2.4	1.8	2.9	2.1	2.4	2.6	
	4. わりとよくある	1.0	0.6	1.4	1.1	1.4	0.4	
	5. しょっちゅうしている	0.6	0.7	0.4	0.6	0.8	0.2	
5 家でしているお手伝い	夕食を作る	1. ほとんどしたことがない	22.2	32.4	12.4	24.2	19.6	22.9
		2. 1、2回したことがある	23.5	24.3	22.7	21.5	27.1	21.5
		3. ときどきしている	31.4	27.8	34.9	32.7	29.9	31.8
		4. わりとしている	16.7	11.1	22.1	14.9	16.7	18.7
		5. 毎日のようにしている	6.2	4.4	7.9	6.7	6.7	5.1
	夕食のあと の血洗い	1. ほとんどしたことがない	15.6	27.7	4.1	14.2	15.9	16.7
		2. 1、2回したことがある	22.8	28.5	17.3	25.8	20.1	22.6
		3. ときどきしている	34.6	26.6	42.2	34.0	34.4	35.4
		4. わりとしている	18.5	11.9	24.9	19.7	21.1	14.5
		5. 毎日のようにしている	8.5	5.3	11.5	6.3	8.5	10.8
	玄関の そうじ	1. ほとんどしたことがない	11.5	17.8	5.6	8.8	11.6	14.3
		2. 1、2回したことがある	26.1	29.9	22.4	25.5	27.3	25.5
		3. ときどきしている	34.4	29.5	38.9	32.7	35.2	35.2
		4. わりとしている	20.6	16.5	24.5	24.4	17.3	20.2
		5. 毎日のようにしている	7.4	6.3	8.6	8.6	8.6	4.8
おふろの したく	1. ほとんどしたことがない	13.7	15.2	12.2	15.4	14.0	11.6	
	2. 1、2回したことがある	17.7	17.8	17.7	19.8	16.7	16.7	
	3. ときどきしている	21.3	20.2	22.4	20.4	23.0	20.4	
	4. わりとしている	22.9	21.8	24.1	22.5	22.6	23.7	
	5. 毎日のようにしている	24.4	25.0	23.6	21.9	23.7	27.6	
トイレ そうじ	1. ほとんどしたことがない	54.0	60.8	47.4	52.6	54.5	54.8	
	2. 1、2回したことがある	27.0	24.4	29.5	28.1	26.5	26.5	
	3. ときどきしている	11.8	8.4	15.1	12.4	9.0	14.3	
	4. わりとしている	4.9	4.0	5.8	4.2	7.1	3.3	
	5. 毎日のようにしている	2.3	2.4	2.2	2.7	2.9	1.1	
お茶を いれる	1. ほとんどしたことがない	14.7	25.0	4.9	10.6	17.5	16.0	
	2. 1、2回したことがある	16.3	20.5	12.2	18.2	16.3	14.3	
	3. ときどきしている	22.3	20.9	23.6	23.9	19.2	24.1	
	4. わりとしている	27.2	20.9	33.2	28.1	27.6	25.6	
	5. 毎日のようにしている	19.5	12.7	26.1	19.2	19.4	20.0	
6 夕食のあと の血洗いを あまりしない わけ	お母さん から	1. とてもそう思う	13.9	19.6	7.9	14.3	10.6	16.7
		2. まあそう思う	34.6	40.8	27.9	34.1	36.3	33.6
		3. あまりそう思わない	51.5	39.6	64.2	51.6	53.1	49.7
	先にやっ てくれる から	1. とてもそう思う	21.8	28.2	15.0	14.2	22.2	29.8
		2. まあそう思う	42.8	41.1	44.5	43.0	46.2	39.1
		3. あまりそう思わない	35.4	30.7	40.5	42.8	31.6	31.1
	うま く い て ま く か ら	1. とてもそう思う	16.7	24.9	8.0	13.5	18.0	19.0
		2. まあそう思う	30.0	33.3	26.4	31.6	29.2	29.0
		3. あまりそう思わない	53.3	41.8	65.6	54.9	52.8	52.0
	他のこと を い た ら う か ら	1. とてもそう思う	9.6	14.4	4.4	7.9	10.6	10.5
		2. まあそう思う	25.4	27.6	23.0	28.8	22.5	24.4
		3. あまりそう思わない	65.0	58.0	72.6	63.3	66.9	65.1
	時間 が あ ら な い か ら	1. とてもそう思う	10.8	13.2	8.1	10.8	9.7	11.7
		2. まあそう思う	25.3	24.6	26.0	26.7	26.8	22.4
		3. あまりそう思わない	63.9	62.2	65.9	62.5	63.5	65.9
男の子 だから	1. とてもそう思う		15.4		11.8	17.1	17.6	
	2. まあそう思う		24.7		27.6	21.0	25.1	
	3. あまりそう思わない		59.9		60.6	61.9	57.3	

● 資料2 学年・性別集計表

質問項目		全 体	性 別		学 年 別				
			男 子	女 子	4 年	5 年	6 年		
⑥	玄関 そうじをあまりしないわけ	かのお母さん	1. とてもそう思う	9.0	13.2	4.9	8.6	9.1	9.4
			2. まあそう思う	25.5	31.4	19.6	25.3	25.9	25.3
			3. あまりそう思わない	65.5	55.4	75.5	66.1	65.0	65.3
		かて先にくれやつ	1. とてもそう思う	13.9	19.5	8.3	8.7	14.1	19.1
			2. まあそう思う	39.8	38.6	41.0	36.9	40.3	42.4
			3. あまりそう思わない	46.3	41.9	50.7	54.4	45.6	38.5
		いでうかきまく	1. とてもそう思う	10.3	14.3	6.3	8.4	10.5	12.1
			2. まあそう思う	19.7	22.9	16.5	21.4	19.9	17.7
			3. あまりそう思わない	70.0	62.8	77.2	70.2	69.6	70.2
	いいたほか	1. とてもそう思う	7.5	12.1	2.9	8.0	7.3	7.2	
		2. まあそう思う	19.8	23.2	16.4	20.6	19.0	19.6	
		3. あまりそう思わない	72.7	64.7	80.7	71.4	73.7	73.2	
	いから	1. とてもそう思う	6.9	9.3	4.4	4.8	8.1	8.0	
		2. まあそう思う	24.0	25.7	22.2	26.4	23.9	21.3	
		3. あまりそう思わない	69.1	65.0	73.4	68.8	68.0	70.7	
	だ男の子	1. とてもそう思う		10.7		10.1	9.2	12.2	
		2. まあそう思う		19.8		20.3	20.4	19.7	
		3. あまりそう思わない		69.5		69.6	70.4	68.1	
トイレ そうじをあまりしないわけ	かのお母さん	1. とてもそう思う	20.0	27.3	12.8	19.0	19.2	21.8	
		2. まあそう思う	31.5	31.9	31.1	35.0	30.3	28.9	
		3. あまりそう思わない	48.5	40.8	56.1	46.0	50.5	49.3	
	かて先にくれやつ	1. とてもそう思う	25.2	29.0	25.2	18.8	28.8	28.4	
		2. まあそう思う	43.0	39.5	43.0	44.4	39.8	44.6	
		3. あまりそう思わない	31.8	31.5	31.8	36.8	31.4	27.0	
	いでうかきまく	1. とてもそう思う	21.9	27.9	21.9	21.7	24.7	19.4	
		2. まあそう思う	31.8	32.7	31.8	31.4	34.5	29.5	
		3. あまりそう思わない	46.3	39.4	46.3	46.9	40.8	51.1	
いいたほか	1. とてもそう思う	9.3	13.3	9.3	10.2	8.6	9.0		
	2. まあそう思う	23.9	29.3	23.9	26.2	23.4	22.0		
	3. あまりそう思わない	66.8	57.4	66.8	63.6	68.0	69.0		
いから	1. とてもそう思う	9.8	12.7	9.8	8.7	9.7	10.9		
	2. まあそう思う	24.5	25.6	24.5	28.7	25.6	19.2		
	3. あまりそう思わない	65.7	61.7	65.7	62.6	64.7	69.9		
だ男の子	1. とてもそう思う		14.3		15.9	18.2	13.5		
	2. まあそう思う		22.9		21.6	24.8	21.5		
	3. あまりそう思わない		62.8		62.5	57.0	65.0		
お茶をいれることをあまりしないわけ	かのお母さん	1. とてもそう思う	12.5	19.6	4.9	10.2	16.8	10.8	
		2. まあそう思う	23.1	29.5	16.2	22.7	23.0	23.6	
		3. あまりそう思わない	64.4	50.9	78.9	67.1	60.2	65.6	
	かて先にくれやつ	1. とてもそう思う	17.8	26.3	8.7	12.1	21.5	20.3	
		2. まあそう思う	33.7	34.4	32.9	31.4	32.1	37.7	
		3. あまりそう思わない	48.5	39.3	58.4	56.5	46.4	42.0	
	いでうかきまく	1. とてもそう思う	13.2	20.6	5.3	11.9	15.9	12.1	
		2. まあそう思う	20.6	25.8	15.0	21.2	20.4	20.0	
		3. あまりそう思わない	66.2	53.6	79.7	66.9	63.7	67.9	
いいたほか	1. とてもそう思う	6.2	9.4	2.8	5.7	7.4	5.4		
	2. まあそう思う	19.9	25.3	14.2	22.3	22.0	15.3		
	3. あまりそう思わない	73.9	65.3	83.0	72.0	70.6	79.3		
いから	1. とてもそう思う	5.9	8.3	3.3	5.5	6.5	5.8		
	2. まあそう思う	17.1	21.1	12.9	17.9	18.4	15.1		
	3. あまりそう思わない	77.0	70.6	83.8	76.6	75.1	79.1		

● 資料2 学年・性別集計表

質問項目		全体	性別		学年別				
			男子	女子	4年	5年	6年		
⑥	お茶をいれる しないかわけ だの男の子	1. とてもそう思う		12.4		10.6	14.0	11.1	
		2. まあそう思う		20.0		20.6	15.5	22.2	
		3. あまりそう思わない		67.6		68.8	70.5	66.7	
⑦	席をか わつて あげる か	おを赤 母だち さいや さんた ん	1. ぜったいすわらせてあげる	21.3	18.5	23.9	22.3	20.0	21.5
			2. たぶんすわらせてあげる	56.0	50.4	61.5	58.5	59.4	50.0
			3. たぶん知らんふりをしている	17.8	22.6	13.2	13.7	15.9	24.1
			4. ぜったい知らんふりをしている	4.9	8.5	1.4	5.5	4.7	4.4
	つか れた 人感	1. ぜったいすわらせてあげる	10.4	11.8	9.0	12.4	10.2	8.4	
		2. たぶんすわらせてあげる	43.8	39.7	47.8	54.3	45.5	31.2	
		3. たぶん知らんふりをしている	36.3	36.1	36.4	25.5	35.4	48.3	
		4. ぜったい知らんふりをしている	9.5	12.4	6.8	7.8	8.9	12.1	
	さら幼 稚園 子の 園小 く	1. ぜったいすわらせてあげる	21.2	17.3	25.0	23.1	21.6	18.9	
		2. たぶんすわらせてあげる	43.1	36.9	49.0	41.3	44.4	43.6	
		3. たぶん知らんふりをしている	23.7	27.8	19.7	21.2	22.8	27.2	
		4. ぜったい知らんふりをしている	12.0	18.0	6.3	14.4	11.2	10.3	
	おな かの 大 人	1. ぜったいすわらせてあげる	38.3	29.7	46.3	41.0	37.6	36.2	
		2. たぶんすわらせてあげる	41.7	40.2	43.2	41.8	43.5	39.7	
		3. たぶん知らんふりをしている	14.3	20.0	9.0	10.8	14.1	18.2	
		4. ぜったい知らんふりをしている	5.7	10.1	1.5	6.4	4.8	5.9	
いい7 0歳 のお くら じ	1. ぜったいすわらせてあげる	48.2	43.1	53.0	51.3	50.4	42.6		
	2. たぶんすわらせてあげる	37.6	37.2	38.0	35.6	38.6	38.5		
	3. たぶん知らんふりをしている	9.6	12.3	7.1	7.8	7.3	14.1		
	4. ぜったい知らんふりをしている	4.6	7.4	1.9	5.3	3.7	4.8		
⑧	おを赤 母だち さいや さんた ん	1. ぜったいすわらせてあげる	30.7	30.1	31.4	33.6	31.5	26.8	
		2. たぶんすわらせてあげる	48.5	46.9	50.1	48.7	49.5	47.3	
		3. たぶん知らんふりをしている	16.9	17.5	16.2	14.3	15.0	21.6	
		4. ぜったい知らんふりをしている	3.9	5.5	2.3	3.4	4.0	4.3	
	つか れた 人感	1. ぜったいすわらせてあげる	15.6	16.7	14.5	18.6	17.0	10.9	
		2. たぶんすわらせてあげる	42.4	39.5	45.1	47.6	43.8	35.3	
		3. たぶん知らんふりをしている	34.0	33.4	34.6	27.4	31.6	43.6	
		4. ぜったい知らんふりをしている	8.0	10.4	5.8	6.4	7.6	10.2	
	さら幼 稚園 子の 園小 く	1. ぜったいすわらせてあげる	26.3	24.6	28.0	29.1	26.8	23.0	
		2. たぶんすわらせてあげる	40.8	37.6	43.9	42.7	39.0	40.9	
		3. たぶん知らんふりをしている	25.1	27.1	23.1	20.1	27.0	28.1	
		4. ぜったい知らんふりをしている	7.8	10.7	5.0	8.1	7.2	8.0	
	おな かの 大 人	1. ぜったいすわらせてあげる	36.3	33.7	38.7	40.8	35.9	32.0	
		2. たぶんすわらせてあげる	43.1	40.8	45.4	43.6	42.1	43.8	
		3. たぶん知らんふりをしている	16.2	19.0	13.6	11.3	18.0	19.3	
		4. ぜったい知らんふりをしている	4.4	6.5	2.3	4.3	4.0	4.9	
いい7 0歳 のお くら じ	1. ぜったいすわらせてあげる	45.4	41.1	49.5	48.7	48.0	39.1		
	2. たぶんすわらせてあげる	40.9	41.2	40.6	40.8	39.2	42.9		
	3. たぶん知らんふりをしている	9.3	11.2	7.4	5.8	8.8	13.3		
	4. ぜったい知らんふりをしている	4.4	6.5	2.5	4.7	4.0	4.7		
⑨	お母さん だつた ら	女を赤 だち さいや さん たん	1. ぜったいすわらせてあげる	50.9	45.0	56.5	53.2	55.1	43.8
			2. たぶんすわらせてあげる	40.1	42.9	37.4	37.9	37.3	45.4
			3. たぶん知らんふりをしている	7.6	9.8	5.6	7.6	6.0	9.5
			4. ぜったい知らんふりをしている	1.4	2.3	0.5	1.3	1.6	1.3
	つか れた 人感	1. ぜったいすわらせてあげる	20.8	20.1	21.5	24.0	21.6	16.7	
		2. たぶんすわらせてあげる	44.1	41.2	46.7	48.2	45.4	38.1	
		3. たぶん知らんふりをしている	28.5	29.9	27.2	21.2	27.1	37.7	
		4. ぜったい知らんふりをしている	6.6	8.8	4.6	6.6	5.9	7.5	

● 資料2 学年・性別集計表

質問項目			全体	性別		学年別		
				男子	女子	4年	5年	6年
9	お母さん 幼稚園 小さい	1. ぜったいすわらせてあげる	40.6	37.4	43.7	45.0	40.4	36.1
		2. たぶんすわらせてあげる	39.6	38.0	41.0	35.9	39.9	43.0
		3. たぶん知らんふりをしている	16.0	18.8	13.3	14.2	16.3	17.6
		4. ぜったい知らんふりをしている	3.8	5.8	2.0	4.9	3.4	3.3
	お母さん 小学生 の大人	1. ぜったいすわらせてあげる	54.2	45.7	62.3	55.3	56.9	50.2
		2. たぶんすわらせてあげる	36.5	40.3	32.8	35.1	35.2	39.2
		3. たぶん知らんふりをしている	7.7	11.4	4.2	7.7	6.1	9.5
		4. ぜったい知らんふりをしている	1.6	2.6	0.7	1.9	1.8	1.1
	お母さん 70歳 のおじ	1. ぜったいすわらせてあげる	53.0	47.2	58.4	57.1	54.5	47.0
		2. たぶんすわらせてあげる	36.5	38.2	34.9	33.5	36.4	39.7
		3. たぶん知らんふりをしている	8.4	11.4	5.6	6.6	7.5	11.3
		4. ぜったい知らんふりをしている	2.1	3.2	1.1	2.8	1.6	2.0
10	おじいさん に席を かわるか	1. ぜったいゆずってあげる	39.2	33.7	44.5	42.3	40.0	35.2
		2. たぶんゆずってあげる	42.8	42.0	43.6	40.8	45.5	41.9
		3. たぶんすわっている	13.0	15.7	10.3	11.2	10.4	17.6
		4. ぜったいすわっている	5.0	8.6	1.6	5.7	4.1	5.3
	おじいさん に席を かわるか	1. ぜったいゆずってあげる	10.2	11.0	9.5	12.7	8.9	9.2
		2. たぶんゆずってあげる	28.9	26.3	31.5	32.3	29.5	24.8
		3. たぶんすわっている	41.7	38.3	44.8	36.2	44.5	44.0
		4. ぜったいすわっている	19.2	24.4	14.2	18.8	17.1	22.0
	お母さん に席を かわるか	1. ぜったいゆずってあげる	58.1	54.0	62.1	64.9	55.5	54.2
		2. たぶんゆずってあげる	32.2	32.6	31.8	25.8	35.7	34.8
		3. たぶんすわっている	5.2	6.7	3.8	3.8	4.5	7.5
		4. ぜったいすわっている	4.5	6.7	2.3	5.5	4.3	3.5
お母さん に席を かわるか	1. ぜったいゆずってあげる	11.3	12.2	10.5	12.1	10.3	11.7	
	2. たぶんゆずってあげる	29.1	25.6	32.5	33.3	32.1	21.4	
	3. たぶんすわっている	38.9	34.9	42.6	34.6	37.9	44.4	
	4. ぜったいすわっている	20.7	27.3	14.4	20.0	19.7	22.5	
11	カサのない 子に	1. ぜったい送って行ってあげる	46.7	41.6	51.6	57.0	44.4	38.5
		2. たぶん送って行ってあげる	39.9	39.5	40.3	33.5	42.0	44.2
		3. たぶん送って行ってあげない	13.4	18.9	8.1	9.5	13.6	17.3
	カサのない 子に	1. ぜったい送って行ってあげる	12.8	11.8	13.7	16.0	11.0	11.4
		2. たぶん送って行ってあげる	62.9	56.5	69.0	66.7	66.2	55.3
		3. たぶん送って行ってあげない	24.3	31.7	17.3	17.3	22.8	33.3
カサのない 子に	1. ぜったい送って行ってあげる	6.3	5.7	6.8	7.8	5.7	5.3	
	2. たぶん送って行ってあげる	22.7	18.9	26.4	25.7	24.6	17.5	
	3. たぶん送って行ってあげない	71.0	75.4	66.8	66.5	69.7	77.2	
12	お母さん のしつけ	1. しょっちゅう言う	14.4	14.7	14.1	14.6	14.6	13.9
		2. ときどき言う	45.7	44.2	47.2	46.9	46.0	44.2
		3. ほとんど言わない	39.9	41.1	38.7	38.5	39.4	41.9
	お母さん のしつけ	1. しょっちゅう言う	36.1	32.7	39.2	38.1	34.1	36.1
		2. ときどき言う	45.2	44.7	45.8	43.9	47.6	44.1
		3. ほとんど言わない	18.7	22.6	15.0	18.0	18.3	19.8
	お母さん のしつけ	1. しょっちゅう言う	42.8	45.7	39.9	48.8	43.4	35.6
		2. ときどき言う	36.3	32.9	39.7	32.6	36.4	40.3
		3. ほとんど言わない	20.9	21.4	20.4	18.6	20.2	24.1
	お母さん のしつけ	1. しょっちゅう言う	32.0	31.4	32.6	32.6	33.2	30.2
		2. ときどき言う	42.1	39.7	44.3	43.1	42.6	40.3
		3. ほとんど言わない	25.9	28.9	23.1	24.3	24.2	29.5
お母さん のしつけ	1. しょっちゅう言う	55.8	53.8	57.8	54.2	55.8	57.5	
	2. ときどき言う	33.2	33.5	32.9	34.7	33.7	31.0	
	3. ほとんど言わない	11.0	12.7	9.3	11.1	10.5	11.5	

質問項目			全 体	性 別		学 年 別			
				男 子	女 子	4 年	5 年	6 年	
12	お母さん に お話し する 機会 がない	1. しょっちゅう言う		23.9		24.9	28.6	18.7	
		2. ときどき言う		28.2		31.2	26.9	26.4	
		3. ほとんど言わない		47.9		43.9	44.5	54.9	
13	親 切 度	友達 だ ち か ら 親 切 に あ い わ さ う て ら れ て い る	1. いつも親切にしてもらっている	20.6	16.1	24.9	22.5	17.8	21.7
			2. わりと親切にしてもらっている	38.7	34.3	42.7	37.1	39.1	39.8
			3. たまに親切にしてもらっている	28.9	33.4	24.7	30.3	29.2	27.2
			4. あまり親切にもらっていない	8.3	10.8	6.0	7.0	9.6	8.2
			5. ぜんぜん親切にもらっていない	3.5	5.4	1.7	3.1	4.3	3.1
	お父さん まわり への 親 切 度	お父さん	1. とても親切	33.1	31.5	34.5	40.2	30.7	28.3
			2. わりと親切	42.4	40.6	44.2	38.1	44.8	44.4
			3. 少し親切	17.7	19.7	15.8	15.3	18.1	19.8
			4. あまり親切ではない	5.2	5.7	4.8	4.9	4.6	6.2
			5. ぜんぜん親切ではない	1.6	2.5	0.7	1.5	1.8	1.3
	お母さん まわり への 親 切 度	お母さん	1. とても親切	47.2	42.8	51.4	52.9	46.8	41.6
			2. わりと親切	38.3	38.4	38.1	33.8	39.2	41.7
			3. 少し親切	11.5	14.2	9.0	9.6	11.6	13.6
			4. あまり親切ではない	2.4	3.6	1.2	2.8	1.8	2.7
			5. ぜんぜん親切ではない	0.6	1.0	0.3	0.9	0.6	0.4
自分の 親 切 度	自分	1. とても親切	5.9	4.9	6.8	5.6	6.8	5.3	
		2. わりと親切	42.2	33.5	50.4	44.8	40.8	40.9	
		3. 少し親切	34.8	35.9	33.8	34.8	37.5	31.9	
		4. あまり親切ではない	14.0	20.6	7.8	11.2	12.9	18.1	
		5. ぜんぜん親切ではない	3.1	5.1	1.2	3.6	2.0	3.8	
13	まわり に 親 切 に し な い わ け	他に ない 人 が 親 切 に あ い わ さ う て ら れ て い る	1. とてもあてはまる	9.8	13.7	5.9	9.2	10.8	9.3
			2. まああてはまる	39.9	41.1	38.6	37.9	40.9	40.9
			3. あまりあてはまらない	50.3	45.2	55.5	52.9	48.3	49.8
		から 忙 し い	1. とてもあてはまる	8.8	12.2	5.5	8.2	9.4	8.9
			2. まああてはまる	33.0	35.9	30.3	28.3	35.7	35.5
			3. あまりあてはまらない	58.2	51.9	64.2	63.5	54.9	55.6
		ソ ン ズ る か ら	1. とてもあてはまる	8.7	13.4	4.0	7.5	9.4	9.1
			2. まああてはまる	19.6	25.2	14.2	18.2	21.0	19.9
			3. あまりあてはまらない	71.7	61.4	81.8	74.3	69.6	71.0
		親 切 に あ い わ さ う て ら れ て い る	1. とてもあてはまる	10.7	14.9	6.5	8.0	11.6	12.6
			2. まああてはまる	33.8	34.4	33.1	32.4	33.6	35.4
			3. あまりあてはまらない	55.5	50.7	60.4	59.6	54.8	52.0
		機 会 が な い	1. とてもあてはまる	13.1	16.6	9.7	10.6	15.6	13.3
			2. まああてはまる	41.4	42.2	40.6	38.8	41.3	44.0
			3. あまりあてはまらない	45.5	41.2	49.7	50.6	43.1	42.7
あ な た 自 身 の こ と	仲 の 良 い 友 だ ち の 数	1. 1人もいない	1.1	1.4	0.8	0.4	1.0	2.0	
		2. 1人か2人	7.7	7.2	8.2	7.1	7.6	8.6	
		3. 何人かいる	25.8	22.7	28.7	22.3	29.8	24.9	
		4. わりとたくさんいる	31.3	31.1	31.7	31.5	30.4	32.2	
		5. とてもたくさんいる	34.1	37.6	30.6	38.7	31.2	32.3	
	成 績	1. 上のほう	8.7	13.2	4.4	5.8	10.3	9.9	
		2. やや上のほう	13.2	14.7	11.8	14.5	13.3	11.6	
		3. 中くらい	51.6	43.2	59.6	56.0	51.5	47.3	
		4. やや下のほう	16.4	16.5	16.3	15.4	18.9	14.7	
		5. 下のほう	10.1	12.4	7.9	8.3	6.0	16.5	